

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2012年8月27日から2027年5月17日までです。	
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券を中心に、他、転換社債（C/B）等に実質的に投資を行い、投資信託財産の安定した収益の確保と着実な成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	為替ヘッジあり	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用） ・シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドアジアCB（Cクラス（米ドル建て）） ※実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。
	為替ヘッジなし	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用） ・シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドアジアCB（Cクラス（米ドル建て）） ※実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）／アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）の受益証券への投資を通じて、アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
	シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドアジアCB（Cクラス（米ドル建て））	アジア（除く日本）企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行いません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。	
分配方針	毎月17日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

運用報告書（全体版）

アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型） （為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）

第112期（決算日 2021年12月17日） 第115期（決算日 2022年3月17日）
 第113期（決算日 2022年1月17日） 第116期（決算日 2022年4月18日）
 第114期（決算日 2022年2月17日） 第117期（決算日 2022年5月17日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）／（為替ヘッジなし）」は、2022年5月17日に第117期決算を迎えましたので、過去6ヵ月間（第112期～第117期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社営業部 セールスサポートグループへ
 フリーダイヤル ☎ 0120-048-214（営業日の9:00～17:00）

[ホームページ]

<https://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

【為替ヘッジあり】

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] (参考指数)	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 組入比率	クレディ・スイス・アジアCBファンド (円ヘッジクラス) 組入比率	シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド-アジアCB (Cクラス) (米ドル建て) 組入比率	純資産総額	
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率						期中 騰落率
88期(2019年12月17日)	円 7,481	円 40	% 0.1	ポイント 289.942	% △ 0.0	% 87.5	% 11.8	% -	百万円 1,235
89期(2020年1月17日)	7,538	40	1.3	296.607	2.3	86.3	12.1	-	1,235
90期(2020年2月17日)	7,493	40	△0.1	297.680	0.4	85.8	12.0	-	1,237
91期(2020年3月17日)	6,908	40	△7.3	272.574	△ 8.4	86.8	12.2	-	1,127
92期(2020年4月17日)	6,712	40	△2.3	273.114	0.2	87.3	11.8	-	1,084
93期(2020年5月18日)	6,818	40	2.2	279.164	2.2	86.4	12.0	-	1,100
94期(2020年6月17日)	6,967	40	2.8	289.826	3.8	89.0	11.7	-	1,109
95期(2020年7月17日)	7,053	40	1.8	293.758	1.4	86.4	11.9	-	1,131
96期(2020年8月17日)	7,145	40	1.9	300.661	2.3	86.5	11.9	-	1,148
97期(2020年9月17日)	7,146	40	0.6	302.396	0.6	87.0	12.1	-	1,143
98期(2020年10月19日)	7,093	40	△0.2	298.555	△ 1.3	87.1	12.1	-	1,130
99期(2020年11月17日)	7,130	40	1.1	302.871	1.4	86.5	12.6	-	1,135
100期(2020年12月17日)	7,195	40	1.5	310.520	2.5	86.5	12.5	-	1,096
101期(2021年1月18日)	7,199	40	0.6	311.811	0.4	85.4	12.8	-	1,102
102期(2021年2月17日)	7,224	40	0.9	313.646	0.6	84.1	12.9	-	1,105
103期(2021年3月17日)	7,146	40	△0.5	314.664	0.3	86.7	12.0	-	1,069
104期(2021年4月19日)	7,140	40	0.5	313.351	△ 0.4	86.0	12.3	-	1,075
105期(2021年5月17日)	7,067	40	△0.5	317.817	1.4	86.7	12.1	-	1,061
106期(2021年6月17日)	7,044	40	0.2	316.060	△ 0.6	85.6	12.5	-	1,048
107期(2021年7月19日)	7,015	40	0.2	315.783	△ 0.1	86.0	12.9	-	1,037
108期(2021年8月17日)	6,884	40	△1.3	308.193	△ 2.4	85.1	11.6	-	998
109期(2021年9月17日)	6,781	40	△0.9	298.979	△ 3.0	85.5	11.6	-	982
110期(2021年10月18日)	6,338	40	△5.9	275.828	△ 7.7	86.0	7.4	4.8	906
111期(2021年11月17日)	6,243	40	△0.9	275.385	△ 0.2	86.6	-	10.5	881
112期(2021年12月17日)	6,178	40	△0.4	272.254	△ 1.1	82.8	-	9.8	916
113期(2022年1月17日)	5,908	40	△3.7	254.125	△ 6.7	85.1	-	11.3	885
114期(2022年2月17日)	5,861	40	△0.1	254.927	0.3	85.9	-	11.4	880
115期(2022年3月17日)	5,282	20	△9.5	221.637	△13.1	84.7	-	12.3	822
116期(2022年4月18日)	5,676	20	7.8	242.157	9.3	85.8	-	11.9	874
117期(2022年5月17日)	5,506	20	△2.6	234.086	△ 3.3	85.8	-	11.5	845

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]は、当該日前営業日の現地終値です。

(注) 「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)」、「クレディ・スイス・アジアCBファンド (円ヘッジクラス) (2021年10月21日まで)」、「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド-アジアCB (Cクラス (米ドル建て)) (2021年10月18日より)」の組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]		アジア・ハイ・イールド 債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 組 入 比 率		シュローダー・ インターナショナル・ セレクション・ ファンド-アジアCB (Cクラス[米ドル建て]) 組 入 比 率	
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率	%	%	%	%
第112期	(期 首) 2021年11月17日	6,243	—	ポイント 275.385	—	86.6	10.5		
	11月末	6,199	△0.7	273.714	△ 0.6	84.2	10.0		
	(期 末) 2021年12月17日	6,218	△0.4	272.254	△ 1.1	82.8	9.8		
第113期	(期 首) 2021年12月17日	6,178	—	272.254	—	82.8	9.8		
	12月末	6,163	△0.2	270.985	△ 0.5	84.7	11.1		
	(期 末) 2022年1月17日	5,948	△3.7	254.125	△ 6.7	85.1	11.3		
第114期	(期 首) 2022年1月17日	5,908	—	254.125	—	85.1	11.3		
	1月末	5,919	0.2	260.797	2.6	86.2	11.1		
	(期 末) 2022年2月17日	5,901	△0.1	254.927	0.3	85.9	11.4		
第115期	(期 首) 2022年2月17日	5,861	—	254.927	—	85.9	11.4		
	2月末	5,796	△1.1	250.089	△ 1.9	84.2	11.5		
	(期 末) 2022年3月17日	5,302	△9.5	221.637	△13.1	84.7	12.3		
第116期	(期 首) 2022年3月17日	5,282	—	221.637	—	84.7	12.3		
	3月末	5,625	6.5	241.337	8.9	86.2	11.3		
	(期 末) 2022年4月18日	5,696	7.8	242.157	9.3	85.8	11.9		
第117期	(期 首) 2022年4月18日	5,676	—	242.157	—	85.8	11.9		
	4月末	5,583	△1.6	237.717	△ 1.8	85.9	11.4		
	(期 末) 2022年5月17日	5,526	△2.6	234.086	△ 3.3	85.8	11.5		

(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

【為替ヘッジなし】

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index (円換算後)		アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 組入比率	クレディ・スイス・アジアCBファンド (ヘッジなしクラス) 組入比率	シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド-アジアCB (Cクラス (米ドル建て)) 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
88期(2019年12月17日)	円 7,849	円 60	% 0.9	ポイント 31,766.06	% 0.7	% 85.6	% 11.8	% —	百万円 14,923
89期(2020年1月17日)	7,959	60	2.2	32,724.64	3.0	84.4	12.1	—	15,585
90期(2020年2月17日)	7,865	60	△ 0.4	32,685.23	△ 0.1	85.8	12.1	—	15,350
91期(2020年3月17日)	7,018	60	△ 10.0	29,056.41	△ 11.1	86.6	12.2	—	13,608
92期(2020年4月17日)	6,926	60	△ 0.5	29,479.95	1.5	87.1	11.9	—	13,330
93期(2020年5月18日)	6,977	60	1.6	29,923.61	1.5	86.4	12.0	—	13,454
94期(2020年6月17日)	7,145	40	3.0	31,112.79	4.0	86.1	12.0	—	13,859
95期(2020年7月17日)	7,236	40	1.8	31,514.40	1.3	86.4	12.3	—	13,970
96期(2020年8月17日)	7,294	40	1.4	32,035.42	1.7	86.7	12.1	—	14,040
97期(2020年9月17日)	7,197	40	△ 0.8	31,772.73	△ 0.8	87.0	12.2	—	13,783
98期(2020年10月19日)	7,171	40	0.2	31,467.65	△ 1.0	86.9	12.1	—	13,640
99期(2020年11月17日)	7,155	40	0.3	31,643.96	0.6	86.6	12.6	—	13,552
100期(2020年12月17日)	7,155	40	0.6	32,120.22	1.5	86.7	12.5	—	13,399
101期(2021年1月18日)	7,191	40	1.1	32,375.36	0.8	86.2	12.8	—	13,372
102期(2021年2月17日)	7,376	40	3.1	33,299.79	2.9	85.7	12.4	—	13,583
103期(2021年3月17日)	7,501	40	2.2	34,342.37	3.1	87.2	12.0	—	13,597
104期(2021年4月19日)	7,472	40	0.1	34,048.68	△ 0.9	86.3	12.3	—	13,220
105期(2021年5月17日)	7,453	40	0.3	34,785.10	2.2	87.0	12.2	—	13,057
106期(2021年6月17日)	7,515	40	1.4	35,016.29	0.7	86.6	12.7	—	12,902
107期(2021年7月19日)	7,432	40	△ 0.6	34,698.28	△ 0.9	86.0	12.7	—	12,484
108期(2021年8月17日)	7,249	40	△ 1.9	33,663.97	△ 3.0	85.3	12.3	—	12,104
109期(2021年9月17日)	7,181	40	△ 0.4	32,830.84	△ 2.5	85.3	12.5	—	11,806
110期(2021年10月18日)	6,995	40	△ 2.0	31,518.83	△ 4.0	86.0	8.3	5.0	11,328
111期(2021年11月17日)	6,934	40	△ 0.3	31,633.44	0.4	86.3	—	10.4	11,006
112期(2021年12月17日)	6,805	40	△ 1.3	31,001.61	△ 2.0	86.4	—	10.4	10,681
113期(2022年1月17日)	6,541	40	△ 3.3	29,056.68	△ 6.3	85.6	—	11.4	10,192
114期(2022年2月17日)	6,559	40	0.9	29,438.96	1.3	86.5	—	11.5	10,076
115期(2022年3月17日)	6,094	20	△ 6.8	26,372.53	△ 10.4	85.7	—	11.8	9,114
116期(2022年4月18日)	6,945	20	14.3	30,676.39	16.3	86.0	—	11.5	10,240
117期(2022年5月17日)	6,893	20	△ 0.5	30,265.02	△ 1.3	86.4	—	11.6	9,702

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて岡三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用)」、「クレディ・スイス・アジアCBファンド (ヘッジなしクラス) (2021年10月21日まで)」、「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド-アジアCB (Cクラス (米ドル建て)) (2021年10月18日より)」の組入比率は、当ファンドの純資産総額に対する比率です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]		アジア・ハイ・イールド 債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 組 入 比 率	シュローダー・ インターナショナル・ セレクション・ ファンドーアジアCB (Cクラス(米ドル建て)) 組 入 比 率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
第112期	(期 首) 2021年11月17日	円 6,934	% —	ポイント 31,633.44	% —	% 86.3	% 10.4
	11月末	6,819	△ 1.7	31,140.49	△ 1.6	85.9	10.4
	(期 末) 2021年12月17日	6,845	△ 1.3	31,001.61	△ 2.0	86.4	10.4
第113期	(期 首) 2021年12月17日	6,805	—	31,001.61	—	86.4	10.4
	12月末	6,859	0.8	31,168.72	0.5	86.7	11.0
	(期 末) 2022年1月17日	6,581	△ 3.3	29,056.68	△ 6.3	85.6	11.4
第114期	(期 首) 2022年1月17日	6,541	—	29,056.68	—	85.6	11.4
	1月末	6,617	1.2	30,106.37	3.6	86.2	11.1
	(期 末) 2022年2月17日	6,599	0.9	29,438.96	1.3	86.5	11.5
第115期	(期 首) 2022年2月17日	6,559	—	29,438.96	—	86.5	11.5
	2月末	6,489	△ 1.1	28,897.74	△ 1.8	86.4	11.4
	(期 末) 2022年3月17日	6,114	△ 6.8	26,372.53	△10.4	85.7	11.8
第116期	(期 首) 2022年3月17日	6,094	—	26,372.53	—	85.7	11.8
	3月末	6,650	9.1	29,537.19	12.0	86.2	11.3
	(期 末) 2022年4月18日	6,965	14.3	30,676.39	16.3	86.0	11.5
第117期	(期 首) 2022年4月18日	6,945	—	30,676.39	—	86.0	11.5
	4月末	6,958	0.2	30,632.17	△ 0.1	86.1	11.4
	(期 末) 2022年5月17日	6,913	△ 0.5	30,265.02	△ 1.3	86.4	11.6

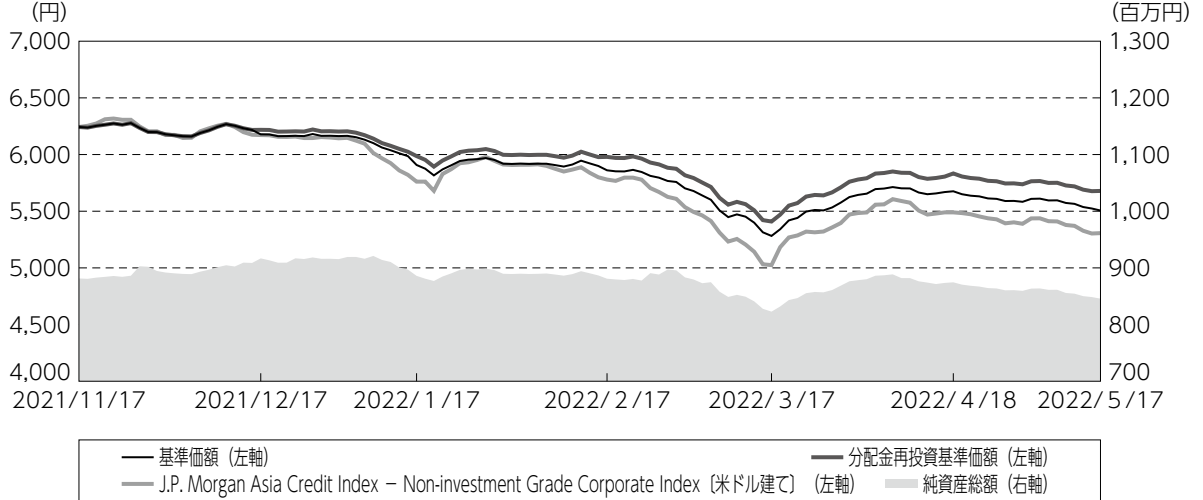
(注) 期末基準価額は1万口当たり分配金(税引前)込み、騰落率は期首比。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2021年11月18日～2022年5月17日）

【為替ヘッジあり】



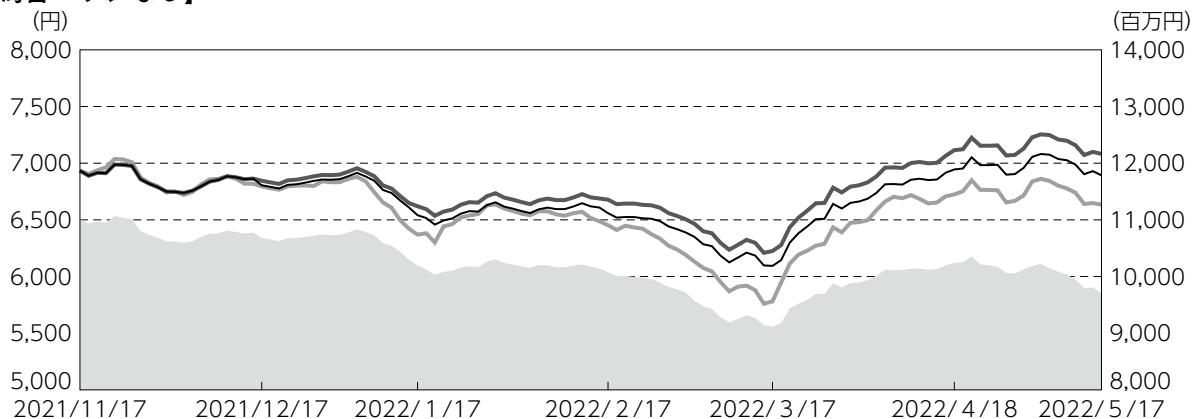
第112期首：6,243円

第117期末：5,506円（既払分配金（税引前）：180円）

騰落率：△9.0%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様ご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首（2021年11月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

【為替ヘッジなし】



— 基準価額 (左軸) — 分配金再投資基準価額 (左軸)
 — J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index (円換算後) (左軸) — 純資産総額 (右軸)

第112期首：6,934円

第117期末：6,893円 (既払分配金 (税引前) : 180円)

騰落率： 2.1% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税引前) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首 (2021年11月17日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）
・投資対象とした「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券からの利息収入がプラス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））
・素材セクターが堅調に推移し、プラスに寄与しました。銘柄別では、PB ISSUER NO 5、CHINA HONGQIAO GROUP、VNET GROUPなどの組入れがプラス要因となりました。

（主なマイナス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）
・投資対象とした「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券の利回りが上昇し、債券価格が下落したことがマイナス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））
・金融、一般消費財・サービス、通信セクターが軟調に推移し、マイナスに影響しました。銘柄別では、ANTA SPORTS PRODUCT、ZHONGSHENG GROUP HOLDINGS、MEITUANなどの組入れがマイナス要因となりました。

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

当ファンドの主要投資対象ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
・投資対象とした「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券からの利息収入がプラス要因となりました。
・為替市場で米ドルが対円で上昇したことがプラス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））
・素材セクターが堅調に推移し、プラスに寄与しました。銘柄別では、PB ISSUER NO 5、CHINA HONGQIAO GROUP、VNET GROUPなどの組入れがプラス要因となりました。

（主なマイナス要因）

- アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）
・投資対象とした「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド（適格機関投資家専用）」（マザーファンド）において、保有債券の利回りが上昇し、債券価格が下落したことがマイナス要因となりました。
- シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））
・金融、一般消費財・サービス、通信セクターが軟調に推移し、マイナスに影響しました。銘柄別では、ANTA SPORTS PRODUCT、ZHONGSHENG GROUP HOLDINGS、MEITUANなどの組入れがマイナス要因となりました。

投資環境

（2021年11月18日～2022年5月17日）

当作成期のアジア・ハイ・イールド債券市場は、下落しました。作成期初から2021年12月にかけては、中国において預金準備率の引き下げや積極的な財政政策が示された一方、米国での金融政策の正常化による経済成長の鈍化が懸念されたことなどを背景に、アジア・ハイ・イールド債券市場は軟調に推移しました。2022年1月から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大による中国の経済成長への懸念や、ウクライナ情勢への懸念、各国の中央銀行の金融引き締めへの積極的な姿勢などを背景に大きく下落しました。2022年3月下旬には中国の景気刺激策に対する期待感からわずかに上昇したものの、その後作成期末までは新型コロナウイルスの感染拡大による中国での都市封鎖（ロックダウン）などを背景に軟調に推移しました。

アジアCB市場は、下落しました。主要国の株式市場は、作成期初に新型コロナウイルスの変異株であるオミクロン株が出現したことや、2022年に入ってからインフレ懸念と金融政策に対する警戒感から投資家のリスク回避姿勢が強まったことに加え、ロシアによるウクライナ侵攻への警戒感が強まったことから、作成期を通して下落する展開となりました。セクター別では、通信セクターや中国不動産セクターの下落が大きくなりました。

為替市場は、米ドルが対円で上昇しました。2022年3月の米連邦公開市場委員会（FOMC）において参加者の2022年末の政策金利見通しが大幅に引き上げられたことなどを背景に米金利が上昇したことに加え、資源価格の高止まりに伴う日本の貿易収支の悪化が意識されて円を売る動きが加速したことから、ドル／円は上昇（ドル高／円安）しました。

当ファンドのポートフォリオ

（2021年11月18日～2022年5月17日）

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」および「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に維持しました。なお、「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））」については、実質組入外貨建資産に対し、当ファンドにて為替ヘッジを行いました。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行いました。また、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。当作成期におきましては、国別では中国、業種別では不動産への投資比率を高め維持しました。

○シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

日本を除くアジア企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行いました。また、外貨建資産への投資については、為替ヘッジを行いませんでした。当作成期におきましては、国別では中国、韓国、台湾、業種別では金融、一般消費財・サービス、通信を中心とした組み入れとしました。

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」および「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））」を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に維持しました。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行いました。また、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。当作成期におきましては、国別では中国、業種別では不動産への投資比率を高め維持しました。

○シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

前述をご参照ください。

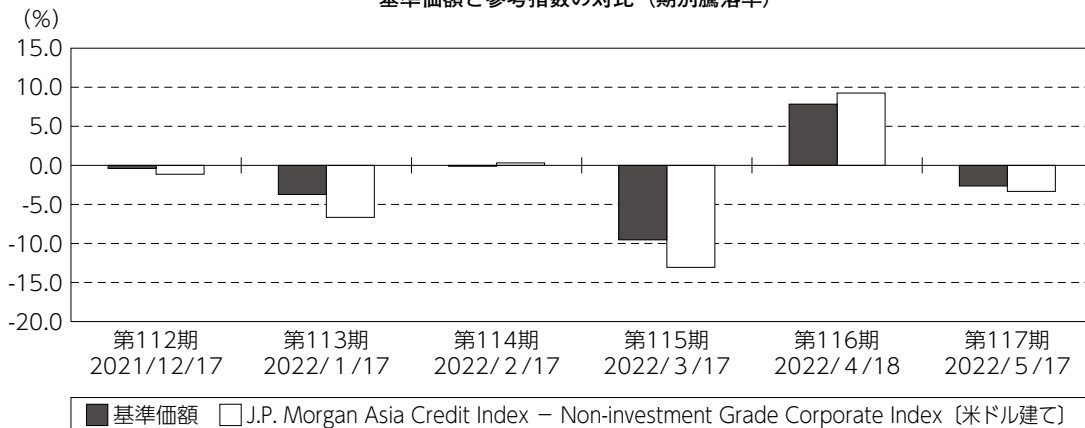
当ファンドのベンチマークとの差異

（2021年11月18日～2022年5月17日）

【為替ヘッジあり】

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当作成期間における分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数である「J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て]」を6.0%上回りました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



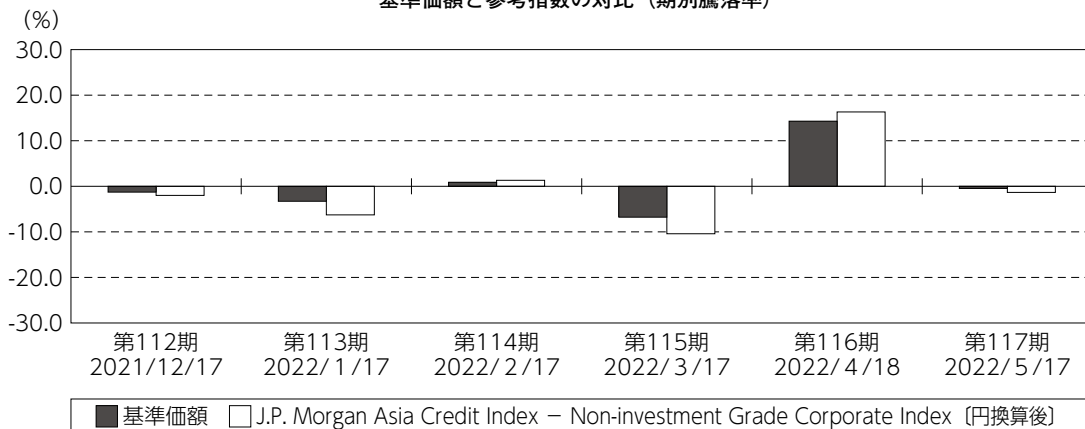
(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [米ドル建て] です。

【為替ヘッジなし】

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当作成期間における分配金も考慮した当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数である「J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後]」を6.5%上回りました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、J.P. Morgan Asia Credit Index - Non-investment Grade Corporate Index [円換算後] です。

分配金

（2021年11月18日～2022年5月17日）

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）>

当ファンドの分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。当作成期間は、第112期から第114期の決算期にそれぞれ1万口当たり40円（税引前）、第115期から第117期の決算期にそれぞれ1万口当たり20円（税引前）、合計180円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
	2021年11月18日～ 2021年12月17日	2021年12月18日～ 2022年1月17日	2022年1月18日～ 2022年2月17日	2022年2月18日～ 2022年3月17日	2022年3月18日～ 2022年4月18日	2022年4月19日～ 2022年5月17日
当期分配金	40	40	40	20	20	20
(対基準価額比率)	0.643%	0.672%	0.678%	0.377%	0.351%	0.362%
当期の収益	19	21	16	17	20	17
当期の収益以外	20	18	23	2	—	2
翌期繰越分配対象額	398	380	357	354	361	359

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）>

当ファンドの分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。当作成期間は、第112期から第114期の決算期にそれぞれ1万口当たり40円（税引前）、第115期から第117期の決算期にそれぞれ1万口当たり20円（税引前）、合計180円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項 目	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
	2021年11月18日～ 2021年12月17日	2021年12月18日～ 2022年1月17日	2022年1月18日～ 2022年2月17日	2022年2月18日～ 2022年3月17日	2022年3月18日～ 2022年4月18日	2022年4月19日～ 2022年5月17日
当期分配金	40	40	40	20	20	20
(対基準価額比率)	0.584%	0.608%	0.606%	0.327%	0.287%	0.289%
当期の収益	22	23	23	19	20	19
当期の収益以外	17	16	16	0	—	0
翌期繰越分配対象額	526	510	494	493	503	504

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

＜アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジあり）＞

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」と「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て）」）を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に保つことを基本とします。なお、「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て）」）については、実質組入外貨建資産に対し、当ファンドにて為替ヘッジを行います。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。なお、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。

○シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

日本を除くアジア企業が発行する転換社債またはその他証券（転換優先株、他社株転換可能債券など）に投資を行い、信託財産の着実な成長を目的として運用を行います。なお、外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジは行いません。

＜アジア ハイ・イールド・プラス（毎月決算型）（為替ヘッジなし）＞

「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）」と「シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て）」）を投資対象ファンドとし、両ファンド合計の組入比率を高位に保つことを基本とします。

○アジア・ハイ・イールド債券ファンドF（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）

マザーファンドへの投資を通じて、アジアのハイ・イールド債券等に投資を行い、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。なお、実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いません。

○シュロダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB（Cクラス（米ドル建て））

前述をご参照ください。

【為替ヘッジあり】

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年11月18日～2022年5月17日)

項 目	第112期～第117期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	33 (13) (19) (1)	0.562 (0.218) (0.327) (0.016)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	0 (0) (0)	0.007 (0.006) (0.000)	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	33	0.569	
作成期間中の平均基準価額は、5,880円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

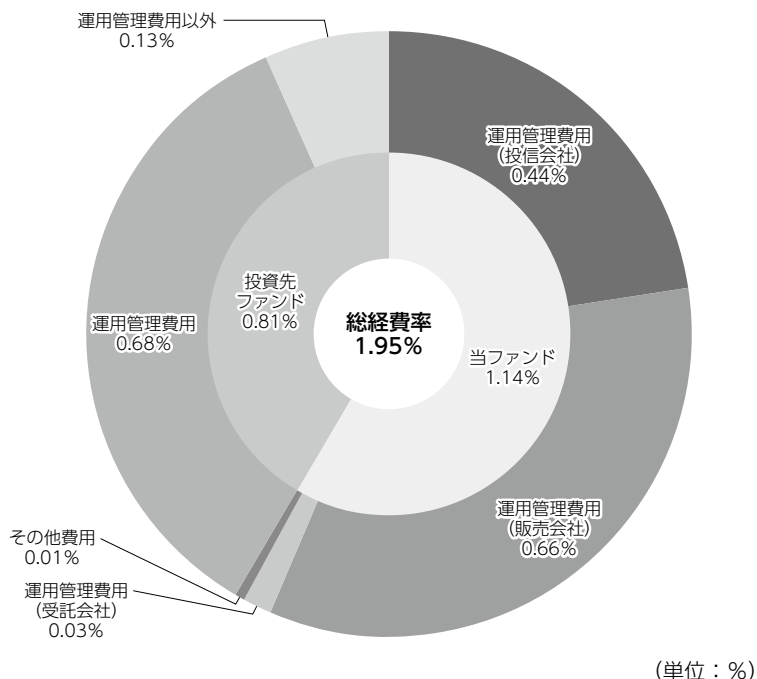
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.95%です。



総経費率 (①+②+③)	1.95
①当ファンドの費用の比率	1.14
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.68
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.13

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2021年11月18日～2022年5月17日）

投資信託証券

銘柄		第 112 期 ～ 第 117 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	口	千円	口	千円
	116,517,979	75,500	36,429,303	23,000	
合 計		116,517,979	75,500	36,429,303	23,000
外国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアCB （Cクラス（米ドル建て））	907	158	642	106
	小 計	907	158	642	106

（注）金額は受渡代金。

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2021年11月18日～2022年5月17日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2022年5月17日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第 111 期 末	第 117 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	口	口	千円	%	
	1,120,909,952	1,200,998,628	725,523	85.8	
合 計		1,120,909,952	1,200,998,628	725,523	85.8

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	第 111 期 末	第 117 期 末		比 率	
	口 数	口 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額		邦 貨 換 算 金 額
(アメリカ) シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアCB (Cクラス(米ドル建て))	4,409	4,673	千米ドル 753	千円 97,399	% 11.5
合 計	4,409	4,673	753	97,399	11.5

(注) 邦貨換算金額は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年5月17日現在)

項 目	第 117 期 末	比 率
	評 価 額	
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 725,523	% 85.4
投 資 証 券	97,399	11.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	26,674	3.1
投 資 信 託 財 産 総 額	849,596	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 作成期間末における外貨建純資産（97,399千円）の投資信託財産総額（849,596千円）に対する比率は11.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=129.29円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第112期末	第113期末	第114期末	第115期末	第116期末	第117期末
	2021年12月17日現在	2022年1月17日現在	2022年2月17日現在	2022年3月17日現在	2022年4月18日現在	2022年5月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,011,646,080	993,442,279	983,199,206	923,014,657	979,984,122	942,216,692
コール・ローン等	75,884,532	43,539,639	30,760,747	31,281,197	25,453,866	25,899,270
投資信託受益証券(評価額)	759,080,219	754,095,256	756,747,306	697,238,443	750,385,865	725,523,271
投資証券(評価額)	90,174,179	99,975,178	100,648,653	101,025,832	104,132,934	97,399,022
未収入金	86,507,150	95,832,206	95,042,500	93,469,185	100,011,457	93,395,129
(B) 負債	94,878,882	107,520,906	102,320,101	100,193,771	105,448,330	96,476,743
未払金	87,619,835	95,107,500	95,017,078	95,764,537	97,985,304	92,620,410
未払収益分配金	5,935,961	5,997,692	6,012,024	3,115,310	3,081,389	3,071,980
未払解約金	482,200	5,525,842	424,290	546,236	3,512,313	5
未払信託報酬	830,858	879,349	856,616	758,689	859,140	775,190
未払利息	71	34	29	9	23	24
その他未払費用	9,957	10,489	10,064	8,990	10,161	9,134
(C) 純資産総額(A－B)	916,767,198	885,921,373	880,879,105	822,820,886	874,535,792	845,739,949
元本	1,483,990,408	1,499,423,248	1,503,006,157	1,557,655,417	1,540,694,513	1,535,990,075
次期繰越損益金	△ 567,223,210	△ 613,501,875	△ 622,127,052	△ 734,834,531	△ 666,158,721	△ 690,250,126
(D) 受益権総口数	1,483,990,408口	1,499,423,248口	1,503,006,157口	1,557,655,417口	1,540,694,513口	1,535,990,075口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,178円	5,908円	5,861円	5,282円	5,676円	5,506円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第112期567,223,210円、第113期613,501,875円、第114期622,127,052円、第115期734,834,531円、第116期666,158,721円、第117期690,250,126円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第112期0.6178円、第113期0.5908円、第114期0.5861円、第115期0.5282円、第116期0.5676円、第117期0.5506円です。

(注) 当ファンドの第112期首元本額は1,411,757,637円、第112～117期中追加設定元本額は210,448,249円、第112～117期中一部解約元本額は86,215,811円です。

○損益の状況

項 目	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
	2021年11月18日～ 2021年12月17日	2021年12月18日～ 2022年1月17日	2022年1月18日～ 2022年2月17日	2022年2月18日～ 2022年3月17日	2022年3月18日～ 2022年4月18日	2022年4月19日～ 2022年5月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	3,696,680	4,066,310	3,411,218	3,516,859	4,222,858	3,484,924
受取配当金	3,697,522	4,067,136	3,411,838	3,517,194	4,223,132	3,485,503
受取利息	66	86	28	39	6	—
支払利息	△ 908	△ 912	△ 648	△ 374	△ 280	△ 579
(B) 有価証券売買損益	△ 6,686,330	△ 37,465,003	△ 3,670,600	△ 89,200,348	60,345,494	△ 25,752,056
売買益	1,489,533	1,524,677	1,078,092	3,423,160	69,472,880	3,857,498
売買損	△ 8,175,863	△ 38,989,680	△ 4,748,692	△ 92,623,508	△ 9,127,386	△ 29,609,554
(C) 信託報酬等	△ 840,924	△ 890,045	△ 866,759	△ 767,750	△ 869,391	△ 784,388
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 3,830,574	△ 34,288,738	△ 1,126,141	△ 86,451,239	63,698,961	△ 23,051,520
(E) 前期繰越損益金	△ 317,363,066	△ 322,392,780	△ 361,154,428	△ 364,479,417	△ 448,327,142	△ 386,372,104
(F) 追加信託差損益金	△ 240,093,609	△ 250,822,665	△ 253,834,459	△ 280,788,565	△ 278,449,151	△ 277,754,522
(配当等相当額)	(24,069,561)	(25,192,936)	(25,462,396)	(27,706,492)	(27,451,444)	(27,379,408)
(売買損益相当額)	(△264,163,170)	(△276,015,601)	(△279,296,855)	(△308,495,057)	(△305,900,595)	(△305,133,930)
(G) 計(D+E+F)	△ 561,287,249	△ 607,504,183	△ 616,115,028	△ 731,719,221	△ 663,077,332	△ 687,178,146
(H) 収益分配金	△ 5,935,961	△ 5,997,692	△ 6,012,024	△ 3,115,310	△ 3,081,389	△ 3,071,980
次期繰越損益金(G+H)	△ 567,223,210	△ 613,501,875	△ 622,127,052	△ 734,834,531	△ 666,158,721	△ 690,250,126
追加信託差損益金	△ 240,093,609	△ 250,822,665	△ 253,834,459	△ 280,788,565	△ 278,449,151	△ 277,754,522
(配当等相当額)	(24,069,561)	(25,192,936)	(25,462,396)	(27,706,492)	(27,451,444)	(27,379,408)
(売買損益相当額)	(△264,163,170)	(△276,015,601)	(△279,296,855)	(△308,495,057)	(△305,900,595)	(△305,133,930)
分配準備積立金	35,113,125	31,810,607	28,215,544	27,575,842	28,321,164	27,857,744
繰越損益金	△ 362,242,726	△ 394,489,817	△ 396,508,137	△ 481,621,808	△ 416,030,734	△ 440,353,348

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
(a) 配当等収益(費用控除後)	2,855,756円	3,176,265円	2,544,459円	2,749,109円	4,166,000円	2,700,536円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	24,069,561円	25,192,936円	25,462,396円	27,706,492円	27,451,444円	27,379,408円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	38,193,330円	34,632,034円	31,683,109円	27,942,043円	27,236,553円	28,229,188円
分配対象収益(a+b+c+d)	65,118,647円	63,001,235円	59,689,964円	58,397,644円	58,853,997円	58,309,132円
分配対象収益(1万口当たり)	438円	420円	397円	374円	381円	379円
分配金額	5,935,961円	5,997,692円	6,012,024円	3,115,310円	3,081,389円	3,071,980円
分配金額(1万口当たり)	40円	40円	40円	20円	20円	20円

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未取配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未取利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額（翌期に繰り越す損益金の合計額）です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それらに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○分配金のお知らせ

	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
1 万口当たり分配金（税引前）	40円	40円	40円	20円	20円	20円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

<お知らせ>

該当事項はございません。

【為替ヘッジなし】

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年11月18日～2022年5月17日)

項 目	第112期～第117期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	38 (15) (22) (1)	0.562 (0.218) (0.327) (0.016)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (監 査 費 用) (そ の 他)	0 (0) (0)	0.007 (0.007) (0.000)	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料等
合 計	38	0.569	
作成期間中の平均基準価額は、6,732円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

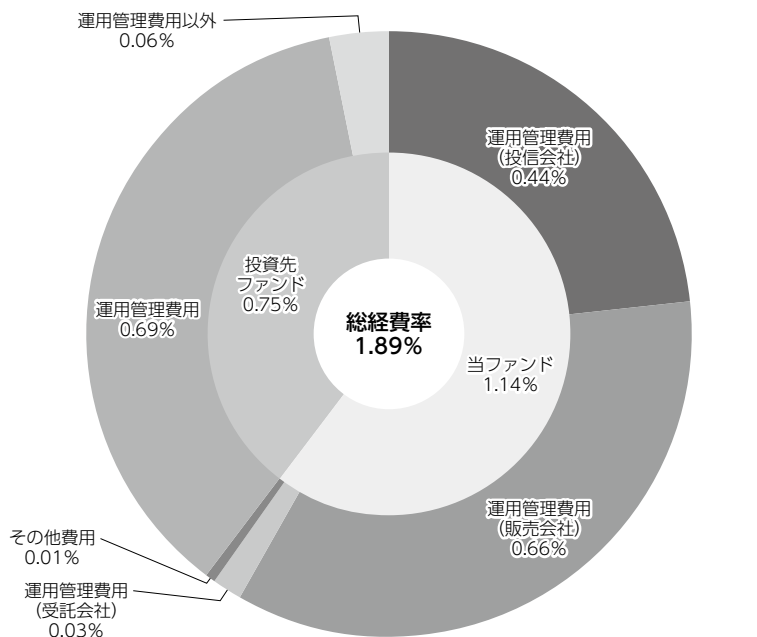
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.89%です。



(単位：%)

総経費率 (①+②+③)	1.89
①当ファンドの費用の比率	1.14
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.06

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2021年11月18日～2022年5月17日）

投資信託証券

銘柄		第 112 期 ～ 第 117 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国内	アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	口 22,222,223	千円 23,000	口 1,048,096,533	千円 1,129,000
	合 計	22,222,223	23,000	1,048,096,533	1,129,000
外国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンドーアジアCB （Cクラス（米ドル建て））	6,051	1,045	6,861	1,143
	小 計	6,051	1,045	6,861	1,143

（注）金額は受渡金。

（注）単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2021年11月18日～2022年5月17日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2022年5月17日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第 111 期 末	第 117 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
アジア・ハイ・イールド債券ファンドF （為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）		口	口	千円	%
		8,628,230,839	7,602,356,529	8,383,118	86.4
合 計		8,628,230,839	7,602,356,529	8,383,118	86.4

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	第 111 期 末		第 117 期 末		比 率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ) シュローダー・インターナショナル・ セレクション・ファンド-アジアCB (Cクラス(米ドル建て))	54,695	53,884	8,685 千米ドル	1,122,908 千円	11.6 %
合 計	54,695	53,884	8,685	1,122,908	11.6

(注) 邦貨換算金額は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年5月17日現在)

項 目	第 117 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	8,383,118 千円	84.7 %
投 資 証 券	1,122,908	11.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	396,171	4.0
投 資 信 託 財 産 総 額	9,902,197	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 作成期間末における外貨建純資産（1,138,940千円）の投資信託財産総額（9,902,197千円）に対する比率は11.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期間末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=129.29円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第112期末	第113期末	第114期末	第115期末	第116期末	第117期末
	2021年12月17日現在	2022年1月17日現在	2022年2月17日現在	2022年3月17日現在	2022年4月18日現在	2022年5月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	10,769,148,844	10,317,137,902	10,193,460,680	9,236,143,458	10,312,025,754	9,902,197,549
コール・ローン等	428,222,719	433,661,439	322,704,077	305,443,780	312,024,413	338,138,651
投資信託受益証券(評価額)	9,232,238,661	8,720,353,030	8,712,428,332	7,808,415,828	8,811,053,707	8,383,118,544
投資証券(評価額)	1,108,687,464	1,163,123,433	1,158,328,271	1,073,702,830	1,172,947,634	1,122,908,394
未収入金	—	—	—	48,581,020	16,000,000	58,031,960
(B) 負債	87,512,530	124,672,586	116,858,788	121,986,866	71,110,395	199,284,682
未払金	—	—	—	48,662,451	—	—
未払収益分配金	62,783,636	62,327,730	61,453,249	29,910,502	29,490,383	28,153,879
未払解約金	14,531,063	51,966,695	45,492,301	34,910,994	31,754,973	161,918,797
未払信託報酬	10,077,765	10,256,567	9,797,619	8,403,651	9,749,534	9,104,290
未払利息	405	344	305	79	285	325
その他未払費用	119,661	121,250	115,314	99,189	115,220	107,391
(C) 純資産総額(A－B)	10,681,636,314	10,192,465,316	10,076,601,892	9,114,156,592	10,240,915,359	9,702,912,867
元本	15,695,909,111	15,581,932,708	15,363,312,389	14,955,251,074	14,745,191,747	14,076,939,959
次期繰越損益金	△ 5,014,272,797	△ 5,389,467,392	△ 5,286,710,497	△ 5,841,094,482	△ 4,504,276,388	△ 4,374,027,092
(D) 受益権総口数	15,695,909,111口	15,581,932,708口	15,363,312,389口	14,955,251,074口	14,745,191,747口	14,076,939,959口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,805円	6,541円	6,559円	6,094円	6,945円	6,893円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第112期5,014,272,797円、第113期5,389,467,392円、第114期5,286,710,497円、第115期5,841,094,482円、第116期4,504,276,388円、第117期4,374,027,092円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第112期0.6805円、第113期0.6541円、第114期0.6559円、第115期0.6094円、第116期0.6945円、第117期0.6893円です。

(注) 当ファンドの第112期首元本額は15,873,437,863円、第112～117期中追加設定元本額は543,627,623円、第112～117期中一部解約元本額は2,340,125,527円です。

○損益の状況

項 目	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
	2021年11月18日～ 2021年12月17日	2021年12月18日～ 2022年1月17日	2022年1月18日～ 2022年2月17日	2022年2月18日～ 2022年3月17日	2022年3月18日～ 2022年4月18日	2022年4月19日～ 2022年5月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	44,982,956	47,455,569	39,805,482	37,169,983	44,521,607	37,305,456
受取配当金	44,990,551	47,461,301	39,812,016	37,172,814	44,524,454	37,312,655
受取利息	499	500	321	274	68	-
支払利息	△ 8,094	△ 6,232	△ 6,855	△ 3,105	△ 2,915	△ 7,199
(B) 有価証券売買損益	△ 173,175,271	△ 386,644,087	57,847,138	△ 692,581,830	1,243,384,098	△ 75,260,984
売買益	1,352,306	5,377,737	62,611,284	44,431,189	1,260,044,229	27,690,825
売買損	△ 174,527,577	△ 392,021,824	△ 4,764,146	△ 737,013,019	△ 16,660,131	△ 102,951,809
(C) 信託報酬等	△ 10,206,627	△ 10,379,126	△ 9,913,760	△ 8,503,489	△ 9,865,817	△ 9,212,621
(D) 当期繰越損益金 (A + B + C)	△ 138,398,942	△ 349,567,644	87,738,860	△ 663,915,336	1,278,039,888	△ 47,168,149
(E) 前期繰越損益金	△ 1,946,949,586	△ 2,129,664,556	△ 2,491,311,491	△ 2,383,904,313	△ 3,002,879,339	△ 1,659,283,515
(F) 追加信託差損益金	△ 2,866,140,633	△ 2,847,907,462	△ 2,821,684,617	△ 2,763,364,331	△ 2,749,946,554	△ 2,639,421,549
(配当等相当額)	(354,403,890)	(352,426,912)	(350,034,876)	(343,275,034)	(342,541,822)	(330,480,509)
(売買損益相当額)	(△ 3,220,544,523)	(△ 3,200,334,374)	(△ 3,171,719,493)	(△ 3,106,639,365)	(△ 3,092,488,376)	(△ 2,969,902,058)
(G) 計 (D + E + F)	△ 4,951,489,161	△ 5,327,139,662	△ 5,225,257,248	△ 5,811,183,980	△ 4,474,786,005	△ 4,345,873,213
(H) 収益分配金	△ 62,783,636	△ 62,327,730	△ 61,453,249	△ 29,910,502	△ 29,490,383	△ 28,153,879
次期繰越損益金 (G + H)	△ 5,014,272,797	△ 5,389,467,392	△ 5,286,710,497	△ 5,841,094,482	△ 4,504,276,388	△ 4,374,027,092
追加信託差損益金	△ 2,866,140,633	△ 2,847,907,462	△ 2,821,684,617	△ 2,763,364,331	△ 2,749,946,554	△ 2,639,421,549
(配当等相当額)	(354,403,890)	(352,426,912)	(350,034,876)	(343,275,034)	(342,541,822)	(330,480,509)
(売買損益相当額)	(△ 3,220,544,523)	(△ 3,200,334,374)	(△ 3,171,719,493)	(△ 3,106,639,365)	(△ 3,092,488,376)	(△ 2,969,902,058)
分配準備積立金	472,434,737	443,314,248	409,262,336	395,246,503	400,524,887	379,820,486
繰越損益金	△ 2,620,566,901	△ 2,984,874,178	△ 2,874,288,216	△ 3,472,976,654	△ 2,154,854,721	△ 2,114,426,029

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
(a) 配当等収益(費用控除後)	34,776,329円	37,076,443円	35,764,633円	28,666,494円	44,180,250円	28,092,835円
(b) 有価証券等損益額 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	354,403,890円	352,426,912円	350,034,876円	343,275,034円	342,541,822円	330,480,509円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	500,442,044円	468,565,535円	434,950,952円	396,490,511円	385,835,020円	379,881,530円
分配対象収益(a + b + c + d)	889,622,263円	858,068,890円	820,750,461円	768,432,039円	772,557,092円	738,454,874円
分配対象収益(1万口当たり)	566円	550円	534円	513円	523円	524円
分配金額	62,783,636円	62,327,730円	61,453,249円	29,910,502円	29,490,383円	28,153,879円
分配金額(1万口当たり)	40円	40円	40円	20円	20円	20円

○分配金のお知らせ

	第112期	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期
1万口当たり分配金（税引前）	40円	40円	40円	20円	20円	20円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本支店					

<お知らせ>

該当事項はございません。

アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用) 運用報告書(全体版)

第120期(決算日:2021年12月9日) 第123期(決算日:2022年3月9日)
第121期(決算日:2022年1月11日) 第124期(決算日:2022年4月11日)
第122期(決算日:2022年2月9日) 第125期(決算日:2022年5月9日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用)」は、去る5月9日に第125期の決算を行いました。
当ファンドはアジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資 (運用)対象	当ファンド	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アジア諸国 ^{※1} の高利回り社債 ^{※2} および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。 <small>※1アジア諸国とは、運用要件がそれに該当すると判断する国(日本を除きます。)をいいます。 ※2高利回り社債とは、当該社債の格付けが、BB+格(S&P社による格付け)またはBa1格(ムーディーズ社による格付け)以下のものをいいます。</small>
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。外貨建資産については、為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクを抑えます。株式への実質投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象として運用を行います。米ドル建ての債券に主として投資します。また、建値がアジア諸国の現地通貨である債券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を上限とします。株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。また、外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。為替ヘッジは行いません。
分配方針	決算日(原則毎月9日)に基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注)当報告書における比率は、表示相米未満四捨五入です。

(注)「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

<お問い合わせ先>

JPモルガン・アセット・マネジメント

ホームページアドレス <https://www.jpmorgan.com/jp/am/>

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落					
	円	円	円	%	%	%	%	百万円	
96期(2019年12月9日)	8,075		29	0.1	92.7		—	1,161	
97期(2020年1月9日)	8,124		46	1.2	92.1		—	1,146	
98期(2020年2月10日)	8,092		45	0.2	93.5		—	1,136	
99期(2020年3月9日)	8,004		40	△ 0.6	86.5		—	1,123	
100期(2020年4月9日)	7,055		46	△11.3	95.3		—	990	
101期(2020年5月11日)	7,282		45	3.9	90.3		—	1,010	
102期(2020年6月9日)	7,596		41	4.9	93.9		—	1,070	
103期(2020年7月9日)	7,645		40	1.2	92.2		—	1,053	
104期(2020年8月11日)	7,750		44	1.9	92.9		—	1,067	
105期(2020年9月9日)	7,779		39	0.9	94.1		—	1,074	
106期(2020年10月9日)	7,733		40	△ 0.1	94.2		—	1,061	
107期(2020年11月9日)	7,738		41	0.6	92.3		—	1,057	
108期(2020年12月9日)	7,819		40	1.6	95.1		—	1,030	
109期(2021年1月12日)	7,783		46	0.1	94.2		—	1,020	
110期(2021年2月9日)	7,751		36	0.1	96.4		—	1,003	
111期(2021年3月9日)	7,699		36	△ 0.2	97.3		—	979	
112期(2021年4月9日)	7,746		42	1.2	96.0		—	985	
113期(2021年5月10日)	7,694		38	△ 0.2	94.5		—	978	
114期(2021年6月9日)	7,671		38	0.2	94.1		—	956	
115期(2021年7月9日)	7,581		37	△ 0.7	95.0		—	945	
116期(2021年8月10日)	7,494		38	△ 0.6	92.7		—	919	
117期(2021年9月9日)	7,509		35	0.7	95.0		—	904	
118期(2021年10月11日)	6,999		37	△ 6.3	96.3		—	843	
119期(2021年11月9日)	6,590		34	△ 5.4	96.9		—	738	
120期(2021年12月9日)	6,757		33	3.0	94.6		—	757	
121期(2022年1月11日)	6,602		35	△ 1.8	93.0		—	770	
122期(2022年2月9日)	6,430		29	△ 2.2	93.5		—	756	
123期(2022年3月9日)	5,997		29	△ 6.3	94.7		—	727	
124期(2022年4月11日)	6,236		35	4.6	102.5		—	754	
125期(2022年5月9日)	6,122		29	△ 1.4	99.9		—	737	

(注)基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)債券先物比率は買建比率－売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第120期	(期 首) 2021年11月9日	円 6,590	% —		% 96.9		% —
	11月末	6,773	2.8		95.2		—
	(期 末) 2021年12月9日	6,790	3.0		94.6		—
第121期	(期 首) 2021年12月9日	6,757	—		94.6		—
	12月末	6,760	0.0		92.7		—
	(期 末) 2022年1月11日	6,637	△1.8		93.0		—
第122期	(期 首) 2022年1月11日	6,602	—		93.0		—
	1月末	6,496	△1.6		93.4		—
	(期 末) 2022年2月9日	6,459	△2.2		93.5		—
第123期	(期 首) 2022年2月9日	6,430	—		93.5		—
	2月末	6,375	△0.9		94.2		—
	(期 末) 2022年3月9日	6,026	△6.3		94.7		—
第124期	(期 首) 2022年3月9日	5,997	—		94.7		—
	3月末	6,164	2.8		99.7		—
	(期 末) 2022年4月11日	6,271	4.6		102.5		—
第125期	(期 首) 2022年4月11日	6,236	—		102.5		—
	4月末	6,131	△1.7		98.1		—
	(期 末) 2022年5月9日	6,151	△1.4		99.9		—

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は下落しました。

- ◆作成期首から2021年12月にかけては、中国において預金準備率の引き下げや積極的な財政政策が示された一方、米国での金融政策の正常化による経済成長の鈍化が懸念されたことなどを背景に、アジア・ハイ・イールド債券市場は軟調に推移しました。
- ◆2022年1月から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大による中国の経済成長への懸念や、ウクライナ情勢への懸念、各国の中央銀行の金融引き締めへの積極的な姿勢などを背景に大きく下落しました。
- ◆2022年3月下旬には中国の景気刺激策に対する期待感から僅かに上昇したものの、その後作成期末までは新型コロナウイルスの感染拡大による中国での封鎖措置などを背景に軟調に推移しました。

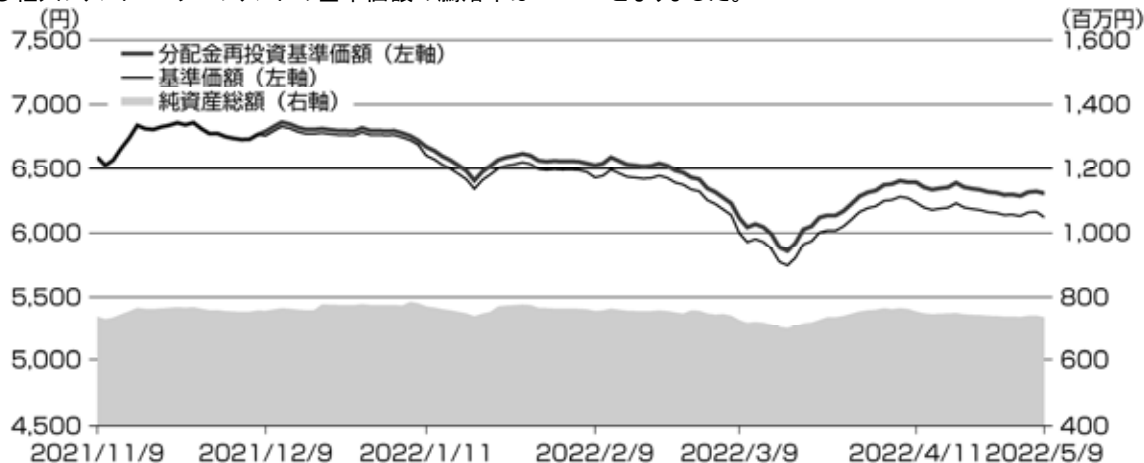
* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate(米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド: 基準価額(税引前分配金再投資)の騰落率は-4.3%となりました。

○組入ファンド: マザーファンドの基準価額の騰落率は+11.1%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです(以下同じ)。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません(以下同じ)。

(注) 分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、保有債券の価格下落などがマイナスに寄与し、基準価額を押し下げました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。作成期を通じて、国別では中国、業種別では不動産への投資比率を高めに維持しました。

◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たりの分配金は当作成期合計で190円(税込)としました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆中国政府は中央経済工作会議において、消費の回復や効果的な投資を促し、安定的な経済成長を維持するための金融緩和政策を継続することを示しており、実際には2022年を通してGDP成長率は4.5%付近で安定すると見えています。
- ◆緩和的な財政政策や不動産セクターに対する規制緩和によって経済は回復していくと想定されるものの、過度な借入れや資産価格の上昇、投機などの結果を招く事態を回避しようとする、大規模な金融緩和は行われず、限定的な政策を継続することになると考えます。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2021年11月10日～2022年5月9日)

項 目	第120期～第125期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 23	% 0.349	(a) 信託報酬 = [当作成期中の平均基準価額] × 信託報酬率
(投 信 会 社)	(21)	(0.327)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販 売 会 社)	(0)	(0.005)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.059	(b) その他費用 = $\frac{[当作成期中のその他費用]}{[当作成期中の平均受益権口数]}$
(保 管 費 用)	(3)	(0.048)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	27	0.408	
当作成期中の平均基準価額は、6,449円です。			

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2021年11月10日～2022年5月9日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第120期～第125期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	33,855	81,285	54,871	134,825

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2021年11月10日～2022年5月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2021年11月10日～2022年5月9日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2021年11月10日～2022年5月9日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2022年5月9日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第119期末		第125期末	
		口	数	口	数
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券			千口	千口	千円
			320,660	299,643	786,865

(注)口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

○投資信託財産の構成

(2022年5月9日現在)

項	目	第125期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券		786,865	99.4
コール・ローン等、その他		4,638	0.6
投資信託財産総額		791,503	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注)アジア・ハイ・イールド債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(9,625,642千円)の投資信託財産総額(9,658,921千円)に対する比率は99.7%です。

(注)外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル＝130.78円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第120期末	第121期末	第122期末	第123期末	第124期末	第125期末
	2021年12月9日現在	2022年1月11日現在	2022年2月9日現在	2022年3月9日現在	2022年4月11日現在	2022年5月9日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,590,791,088	3,234,465,022	3,206,064,632	1,549,307,827	3,373,478,663	3,334,178,908
アジア・ハイ・イールド債券マ ザーファンド受益証券(評価額)	761,284,606	786,590,943	758,824,342	737,396,751	820,727,611	786,865,004
未収入金	829,506,482	2,447,874,079	2,447,240,290	811,911,076	2,552,751,052	2,547,313,904
(B) 負債	833,444,178	2,463,686,401	2,449,353,108	821,598,266	2,618,504,276	2,596,871,173
未払金	829,293,027	2,459,093,742	2,445,499,952	817,659,217	2,608,784,636	2,592,964,515
未払収益分配金	3,699,002	4,086,287	3,413,012	3,518,954	4,237,533	3,492,407
未払解約金	—	—	—	—	4,999,998	—
未払信託報酬	438,456	491,036	426,814	407,372	467,510	401,705
その他未払費用	13,693	15,336	13,330	12,723	14,599	12,546
(C) 純資産総額(A-B)	757,346,910	770,778,621	756,711,524	727,709,561	754,974,387	737,307,735
元本	1,120,909,952	1,167,510,848	1,176,900,943	1,213,432,724	1,210,723,816	1,204,278,391
次期繰越損益金	△ 363,563,042	△ 396,732,227	△ 420,189,419	△ 485,723,163	△ 455,749,429	△ 466,970,656
(D) 受益権総口数	1,120,909,952口	1,167,510,848口	1,176,900,943口	1,213,432,724口	1,210,723,816口	1,204,278,391口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,757円	6,602円	6,430円	5,997円	6,236円	6,122円

<注記事項>

期首元本額	1,120,909,952円	1,120,909,952円	1,167,510,848円	1,176,900,943円	1,213,432,724円	1,210,723,816円
期中追加設定元本額	0円	46,600,896円	18,593,121円	39,661,182円	11,662,780円	0円
期中一部解約元本額	0円	0円	9,203,026円	3,129,401円	14,371,688円	6,445,425円
各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。						
未払受益者報酬	20,553円	23,016円	20,006円	19,098円	21,913円	18,832円
未払委託者報酬	417,903円	468,020円	406,808円	388,274円	445,597円	382,873円

○損益の状況

項 目	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期
	2021年11月10日～ 2021年12月9日	2021年12月10日～ 2022年1月11日	2022年1月12日～ 2022年2月9日	2022年2月10日～ 2022年3月9日	2022年3月10日～ 2022年4月11日	2022年4月12日～ 2022年5月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	22,773,935	△ 13,475,630	△ 16,140,293	△ 47,942,101	33,684,604	△ 9,624,015
売買益	29,041,678	3,967,225	20,313,229	12,547,455	100,819,861	118,098,279
売買損	△ 6,267,743	△ 17,442,855	△ 36,453,522	△ 60,489,556	△ 67,135,257	△127,722,294
(B) 信託報酬等	△ 452,149	△ 506,372	△ 440,144	△ 528,745	△ 563,427	△ 531,053
(C) 当期損益金(A+B)	22,321,786	△ 13,982,002	△ 16,580,437	△ 48,470,846	33,121,177	△ 10,155,068
(D) 前期繰越損益金	△303,554,405	△284,850,232	△299,970,823	△318,661,251	△365,625,259	△334,791,002
(E) 追加信託差損益金	△ 78,631,421	△ 93,813,706	△100,225,147	△115,072,112	△119,007,814	△118,532,179
(配当等相当額)	(24,850,694)	(25,799,102)	(25,483,416)	(25,844,986)	(25,139,555)	(24,874,396)
(売買損益相当額)	(△103,482,115)	(△119,612,808)	(△125,708,563)	(△140,917,098)	(△144,147,369)	(△143,406,575)
(F) 計(C+D+E)	△359,864,040	△392,645,940	△416,776,407	△482,204,209	△451,511,896	△463,478,249
(G) 収益分配金	△ 3,699,002	△ 4,086,287	△ 3,413,012	△ 3,518,954	△ 4,237,533	△ 3,492,407
次期繰越損益金(F+G)	△363,563,042	△396,732,227	△420,189,419	△485,723,163	△455,749,429	△466,970,656
追加信託差損益金	△ 78,712,810	△ 94,415,748	△100,678,624	△115,757,725	△119,166,579	△119,169,682
(配当等相当額)	(24,769,305)	(25,280,117)	(25,066,909)	(25,195,819)	(25,007,528)	(24,236,893)
(売買損益相当額)	(△103,482,115)	(△119,695,865)	(△125,745,533)	(△140,953,544)	(△144,174,107)	(△143,406,575)
繰越損益金	△284,850,232	△302,316,479	△319,510,795	△369,965,438	△336,582,850	△347,800,974

(注) 損益の状況の中で**(A)有価証券売買損益**は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で**(B)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で**(E)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第120期計算期間末における費用控除後の配当等収益(3,617,613円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(24,850,694円)より分配対象収益は28,468,307円(10,000口当たり253円)であり、うち3,699,002円(10,000口当たり33円)を分配金額としております。

(注) 第121期計算期間末における費用控除後の配当等収益(3,484,245円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(25,882,159円)より分配対象収益は29,366,404円(10,000口当たり251円)であり、うち4,086,287円(10,000口当たり35円)を分配金額としております。

(注) 第122期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,959,535円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(25,520,386円)より分配対象収益は28,479,921円(10,000口当たり241円)であり、うち3,413,012円(10,000口当たり29円)を分配金額としております。

(注) 第123期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,833,341円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(25,881,432円)より分配対象収益は28,714,773円(10,000口当たり236円)であり、うち3,518,954円(10,000口当たり29円)を分配金額としております。

(注) 第124期計算期間末における費用控除後の配当等収益(4,078,768円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(25,166,293円)より分配対象収益は29,245,061円(10,000口当たり241円)であり、うち4,237,533円(10,000口当たり35円)を分配金額としております。

(注) 第125期計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,854,904円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(24,874,396円)より分配対象収益は27,729,300円(10,000口当たり230円)であり、うち3,492,407円(10,000口当たり29円)を分配金額としております。

(注) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期
受託者報酬	20,553円	23,016円	20,006円	19,098円	21,913円	18,832円
委託者報酬	417,903円	468,020円	406,808円	388,274円	445,597円	382,873円

○分配金のお知らせ

	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期
1万口当たり分配金(税込み)	33円	35円	29円	29円	35円	29円

アジア・ハイ・イールド債券ファンドF (為替ヘッジなし) (適格機関投資家専用) 運用報告書(全体版)

第120期(決算日:2021年12月9日) 第123期(決算日:2022年3月9日)
第121期(決算日:2022年1月11日) 第124期(決算日:2022年4月11日)
第122期(決算日:2022年2月9日) 第125期(決算日:2022年5月9日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用)」は、去る5月9日に第125期の決算を行いました。
当ファンドはアジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

当該投資信託の概要と仕組み

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じ、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資 (運用)対象	当ファンド	GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	アジア諸国 ^{※1} の高利回り社債 ^{※2} および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。 <small>※1アジア諸国とは、運用委託先がそれに該当すると判断する国(日本を除きます。)をいいます。 ※2高利回り社債とは、当該社債の格付けが、BB+格(S&P社による格付け)またはBa1格(ムーディーズ社による格付け)以下のものをいいます。</small>
組入制限および 運用方法	当ファンド	ファミリーファンド方式により、マザーファンドを通じて運用を行います。為替ヘッジは行いません。株式への実質投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
	マザーファンド	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象として運用を行います。米ドル建ての債券に主として投資します。また、建値がアジア諸国の現地通貨である債券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%を上限とします。株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。為替ヘッジは行いません。
分配方針	決算日(原則毎月9日)に基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注)当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注)「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

〈お問い合わせ先〉

JPモルガン・アセット・マネジメント

ホームページアドレス <https://www.jpmorgan.com/jp/am/>

TEL 03-6736-2350 (受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

JPモルガン・アセット・マネジメント

〒100-6432 東京都千代田区丸の内2丁目7番3号 東京ビルディング

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債組入比率	債券 先物比率	純資産額
		税分	込配	み金 期騰落 中率			
	円	円	%	%	%	百万円	
96期(2019年12月9日)	12,088	43	△ 0.2	92.9	—	13,040	
97期(2020年1月9日)	12,263	68	2.0	91.3	—	13,384	
98期(2020年2月10日)	12,283	67	0.7	92.3	—	13,544	
99期(2020年3月9日)	11,320	60	△ 7.4	93.0	—	12,477	
100期(2020年4月9日)	10,705	66	△ 4.8	91.7	—	11,796	
101期(2020年5月11日)	10,844	68	1.9	91.8	—	11,899	
102期(2020年6月9日)	11,431	60	6.0	92.5	—	12,457	
103期(2020年7月9日)	11,432	60	0.5	94.0	—	12,457	
104期(2020年8月11日)	11,474	66	0.9	94.1	—	12,503	
105期(2020年9月9日)	11,502	58	0.7	93.8	—	12,533	
106期(2020年10月9日)	11,438	59	△ 0.0	94.3	—	12,343	
107期(2020年11月9日)	11,166	60	△ 1.9	94.5	—	11,981	
108期(2020年12月9日)	11,375	58	2.4	94.5	—	12,124	
109期(2021年1月12日)	11,346	66	0.3	94.2	—	11,951	
110期(2021年2月9日)	11,405	52	1.0	94.9	—	11,961	
111期(2021年3月9日)	11,765	53	3.6	93.9	—	12,166	
112期(2021年4月9日)	11,861	63	1.4	95.3	—	11,864	
113期(2021年5月10日)	11,725	59	△ 0.6	95.4	—	11,707	
114期(2021年6月9日)	11,766	58	0.8	93.8	—	11,467	
115期(2021年7月9日)	11,681	56	△ 0.2	94.6	—	11,077	
116期(2021年8月10日)	11,597	58	△ 0.2	93.1	—	10,832	
117期(2021年9月9日)	11,612	53	0.6	94.5	—	10,716	
118期(2021年10月11日)	11,040	56	△ 4.4	94.2	—	9,998	
119期(2021年11月9日)	10,502	53	△ 4.4	95.0	—	9,061	
120期(2021年12月9日)	10,821	53	3.5	94.6	—	9,207	
121期(2022年1月11日)	10,724	56	△ 0.4	91.7	—	9,125	
122期(2022年2月9日)	10,466	48	△ 2.0	93.8	—	8,717	
123期(2022年3月9日)	9,800	46	△ 5.9	93.9	—	7,949	
124期(2022年4月11日)	10,927	56	12.1	94.9	—	8,722	
125期(2022年5月9日)	11,301	49	3.9	94.1	—	8,762	

(注)基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注)債券先物比率は買建比率-売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同じ)。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第120期	(期 首) 2021年11月9日	円 10,502	% —	% —	% 95.0	% —	% —
	11月末	10,841	3.2	—	95.3	—	—
	(期 末) 2021年12月9日	10,874	3.5	—	94.6	—	—
第121期	(期 首) 2021年12月9日	10,821	—	—	94.6	—	—
	12月末	10,947	1.2	—	91.7	—	—
	(期 末) 2022年1月11日	10,780	△ 0.4	—	91.7	—	—
第122期	(期 首) 2022年1月11日	10,724	—	—	91.7	—	—
	1月末	10,565	△ 1.5	—	93.7	—	—
	(期 末) 2022年2月9日	10,514	△ 2.0	—	93.8	—	—
第123期	(期 首) 2022年2月9日	10,466	—	—	93.8	—	—
	2月末	10,377	△ 0.9	—	93.8	—	—
	(期 末) 2022年3月9日	9,846	△ 5.9	—	93.9	—	—
第124期	(期 首) 2022年3月9日	9,800	—	—	93.9	—	—
	3月末	10,612	8.3	—	94.0	—	—
	(期 末) 2022年4月11日	10,983	12.1	—	94.9	—	—
第125期	(期 首) 2022年4月11日	10,927	—	—	94.9	—	—
	4月末	11,145	2.0	—	93.8	—	—
	(期 末) 2022年5月9日	11,350	3.9	—	94.1	—	—

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、期首の基準価額は分配金落後です。また騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、各比率は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は下落しました。

- ◆作成期首から2021年12月にかけては、中国において預金準備率の引き下げや積極的な財政政策が示された一方、米国での金融政策の正常化による経済成長の鈍化が懸念されたことなどを背景に、アジア・ハイ・イールド債券市場は軟調に推移しました。
- ◆2022年1月から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大による中国の経済成長への懸念や、ウクライナ情勢への懸念、各国の中央銀行の金融引き締めへの積極的な姿勢などを背景に大きく下落しました。
- ◆2022年3月下旬には中国の景気刺激策に対する期待感から僅かに上昇したものの、その後作成期末までは新型コロナウイルスの感染拡大による中国での封鎖措置などを背景に軟調に推移しました。

* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate (米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

◎為替市況

為替市場では、米ドルが対円で上昇しました。

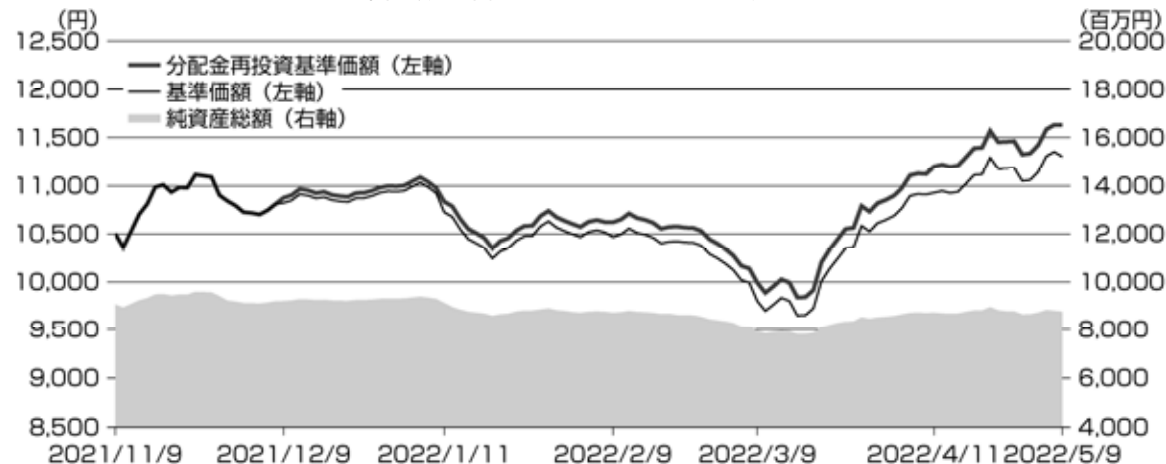
- ◆作成期首から2月にかけては、FRB(米連邦準備制度理事会)による金融引き締め観測の高まりを背景に緩やかに上昇しました。
- ◆3月以降は、対ロシア制裁によるインフレ懸念の高まりから米長期金利が上昇したことや日米の金融政策の方向性の違いが意識されてドル買い・円売りが続き、米ドルは対円で急上昇しました。

運用経過の説明

◎基準価額等の推移

○当ファンド: 基準価額(税引前分配金再投資)の騰落率は+10.8%となりました。

○組入ファンド: マザーファンドの基準価額の騰落率は+11.1%となりました。



(注) 基準価額は、信託報酬控除後です。分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後のもので、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したものとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです(以下同じ)。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません(以下同じ)。

(注) 分配金再投資基準価額はグラフの始点の日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

◎基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れた結果、マザーファンドにおいて、米ドルが対円で上昇したことや保有債券からの利金収入などが基準価額を押し上げました。

◎ポートフォリオについて

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を高位に組み入れました。

○マザーファンド

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。作成期を通じて、国別では中国、業種別では不動産への投資比率を高めに維持しました。

◎分配金

基準価額水準、市況動向等を勘案し、1万口当たりの分配金は当作成期合計で308円(税込)としました。留保益の運用については、委託会社の判断に基づき元本部分と同一の運用を行います。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆中国政府は中央経済工作会議において、消費の回復や効果的な投資を促し、安定的な経済成長を維持するための金融緩和政策を継続することを示しており、実際には2022年を通してGDP成長率は4.5%付近で安定すると見えています。
- ◆緩和的な財政政策や不動産セクターに対する規制緩和によって経済は回復していくと想定されるものの、過度な借り入れや資産価格の上昇、投機などの結果を招く事態を回避しようとする、大規模な金融緩和は行われず、限定的な政策を継続することになると考えます。

◎今後の運用方針

○当ファンド

マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○マザーファンド

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2021年11月10日～2022年5月9日)

項 目	第120期～第125期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 38	% 0.349	(a) 信託報酬 = [当作成期中の平均基準価額] × 信託報酬率
(投 信 会 社)	(35)	(0.327)	投信会社 投資判断、受託会社に対する指図等の運用業務、開示資料作成業務、基準価額の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(販 売 会 社)	(1)	(0.005)	販売会社 受益者の口座管理業務、換金代金等の支払い業務、購入後の投資環境等の情報提供業務、およびこれらに付随する業務の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.016)	受託会社 信託財産の記帳・保管・管理業務、委託会社からの指図の執行業務、信託財産の計算業務、およびこれらに付随する業務の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.018	(b) その他費用 = $\frac{[当作成期中のその他費用]}{[当作成期中の平均受益権口数]}$
(保 管 費 用)	(1)	(0.007)	保管費用 外貨建資産の保管業務の対価として受託会社の委託先である保管銀行等に支払われる費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.011)	監査費用 信託財産の財務諸表の監査業務の対価として監査法人に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	40	0.367	
当作成期中の平均基準価額は、10,747円です。			

(注) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2021年11月10日～2022年5月9日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第120期～第125期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券	千口 9,764	千円 23,000	千口 513,899	千円 1,253,139

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2021年11月10日～2022年5月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2021年11月10日～2022年5月9日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2021年11月10日～2022年5月9日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2022年5月9日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第119期末		第125期末		
		口	数	口	数	評 価 額
			千口		千口	千円
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券			3,857,104		3,352,969	8,804,898

(注)口数・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

○投資信託財産の構成

(2022年5月9日現在)

項	目	第125期末	
		評 価 額	比 率
		千円	%
アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド受益証券		8,804,898	99.2
コール・ローン等、その他		67,000	0.8
投資信託財産総額		8,871,898	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注)アジア・ハイ・イールド債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(9,625,642千円)の投資信託財産総額(9,658,921千円)に対する比率は99.7%です。

(注)外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは1米ドル＝130.78円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第120期末	第121期末	第122期末	第123期末	第124期末	第125期末
	2021年12月9日現在	2022年1月11日現在	2022年2月9日現在	2022年3月9日現在	2022年4月11日現在	2022年5月9日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	9,257,991,701	9,178,746,013	8,762,472,713	7,991,533,988	8,785,687,939	8,871,898,392
アジア・ハイ・イールド債券マ ザーファンド受益証券(評価額)	9,257,991,701	9,178,746,013	8,762,472,713	7,991,533,988	8,772,687,939	8,804,898,392
未収入金	—	—	—	—	13,000,000	67,000,000
(B) 負債	50,657,321	53,739,742	45,046,375	42,084,767	63,119,232	109,874,051
未払収益分配金	45,097,571	47,650,264	39,980,550	37,314,092	44,701,818	37,991,497
未払解約金	—	—	—	—	13,000,000	67,000,000
未払信託報酬	5,391,283	5,904,958	4,912,325	4,626,118	5,253,262	4,734,604
その他未払費用	168,467	184,520	153,500	144,557	164,152	147,950
(C) 純資産総額(A-B)	9,207,334,380	9,125,006,271	8,717,426,338	7,949,449,221	8,722,568,707	8,762,024,341
元本	8,508,975,725	8,508,975,725	8,329,281,389	8,111,759,217	7,982,467,644	7,753,366,829
次期繰越損益金	698,358,655	616,030,546	388,144,949	△ 162,309,996	740,101,063	1,008,657,512
(D) 受益権総口数	8,508,975,725口	8,508,975,725口	8,329,281,389口	8,111,759,217口	7,982,467,644口	7,753,366,829口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,821円	10,724円	10,466円	9,800円	10,927円	11,301円

<注記事項>

期首元本額	8,628,230,839円	8,508,975,725円	8,508,975,725円	8,329,281,389円	8,111,759,217円	7,982,467,644円
期中追加設定元本額	0円	0円	22,222,223円	0円	0円	0円
期中一部解約元本額	119,255,114円	0円	201,916,559円	217,522,172円	129,291,573円	229,100,815円
各期末における未払信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。						
未払受益者報酬	252,717円	276,794円	230,264円	216,849円	246,245円	221,936円
未払委託者報酬	5,138,566円	5,628,164円	4,682,061円	4,409,269円	5,007,017円	4,512,668円

○損益の状況

項 目	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期
	2021年11月10日～ 2021年12月9日	2021年12月10日～ 2022年1月11日	2022年1月12日～ 2022年2月9日	2022年2月10日～ 2022年3月9日	2022年3月10日～ 2022年4月11日	2022年4月12日～ 2022年5月9日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	321,549,460	△ 28,588,367	△ 169,006,370	△ 498,233,667	949,943,270	332,671,641
売買益	326,303,426	—	1,493,411	3,559,850	958,274,295	338,328,738
売買損	△ 4,753,966	△ 28,588,367	△ 170,499,781	△ 501,793,517	△ 8,331,025	△ 5,657,097
(B) 信託報酬等	△ 5,559,750	△ 6,089,478	△ 5,065,825	△ 4,770,675	△ 5,417,414	△ 4,882,554
(C) 当期損益金(A+B)	315,989,710	△ 34,677,845	△ 174,072,195	△ 503,004,342	944,525,856	327,789,087
(D) 前期繰越損益金	△2,496,245,412	△2,225,353,273	△2,252,976,237	△2,402,601,863	△2,896,013,730	△1,938,898,399
(E) 追加信託差損益金	2,923,711,928	2,923,711,928	2,855,173,931	2,780,610,301	2,736,290,755	2,657,758,321
(配当等相当額)	(4,051,327,680)	(4,051,327,680)	(3,965,853,718)	(3,862,354,600)	(3,800,793,368)	(3,691,709,362)
(売買損益相当額)	(△1,127,615,752)	(△1,127,615,752)	(△1,110,679,787)	(△1,081,744,299)	(△1,064,502,613)	(△1,033,951,041)
(F) 計(C+D+E)	743,456,226	663,680,810	428,125,499	△ 124,995,904	784,802,881	1,046,649,009
(G) 収益分配金	△ 45,097,571	△ 47,650,264	△ 39,980,550	△ 37,314,092	△ 44,701,818	△ 37,991,497
次期繰越損益金(F+G)	698,358,655	616,030,546	388,144,949	△ 162,309,996	740,101,663	1,008,657,512
追加信託差損益金	2,923,711,928	2,923,711,928	2,855,173,931	2,780,610,301	2,736,290,755	2,657,758,321
(配当等相当額)	(4,051,327,680)	(4,051,327,680)	(3,965,925,811)	(3,862,354,600)	(3,800,793,368)	(3,691,709,362)
(売買損益相当額)	(△1,127,615,752)	(△1,127,615,752)	(△1,110,751,880)	(△1,081,744,299)	(△1,064,502,613)	(△1,033,951,041)
分配準備積立金	38,585,594	31,938,255	25,391,948	19,998,449	19,041,729	17,872,801
繰越損益金	△2,263,938,867	△2,339,619,637	△2,492,420,930	△2,962,918,746	△2,015,231,421	△1,666,973,610

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 第120期計算期間末における費用控除後の配当等収益(44,108,997円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(4,051,327,680円)および分配準備積立金(39,574,168円)より分配対象収益は4,135,010,845円(10,000口当たり4,859円)であり、うち45,097,571円(10,000口当たり453円)を分配金額としております。

(注) 第121期計算期間末における費用控除後の配当等収益(41,002,925円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(4,051,327,680円)および分配準備積立金(38,585,594円)より分配対象収益は4,130,916,199円(10,000口当たり4,854円)であり、うち47,650,264円(10,000口当たり476円)を分配金額としております。

(注) 第122期計算期間末における費用控除後の配当等収益(34,191,362円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,965,925,811円)および分配準備積立金(31,181,136円)より分配対象収益は4,031,298,309円(10,000口当たり4,839円)であり、うち39,980,550円(10,000口当たり399円)を分配金額としております。

(注) 第123期計算期間末における費用控除後の配当等収益(32,583,711円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,862,354,600円)および分配準備積立金(24,728,830円)より分配対象収益は3,919,667,141円(10,000口当たり4,832円)であり、うち37,314,092円(10,000口当たり373円)を分配金額としております。

(注) 第124期計算期間末における費用控除後の配当等収益(44,063,850円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,800,793,368円)および分配準備積立金(19,679,697円)より分配対象収益は3,864,536,915円(10,000口当たり4,841円)であり、うち44,701,818円(10,000口当たり447円)を分配金額としております。

(注) 第125期計算期間末における費用控除後の配当等収益(37,369,073円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(3,691,709,362円)および分配準備積立金(18,495,225円)より分配対象収益は3,747,573,660円(10,000口当たり4,833円)であり、うち37,991,497円(10,000口当たり379円)を分配金額としております。

(注) 各期における信託報酬(消費税相当額を含む)の内訳は以下の通りです。

	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期
受託者報酬	252,717円	276,794円	230,264円	216,849円	246,245円	221,936円
委託者報酬	5,138,566円	5,628,164円	4,682,061円	4,409,269円	5,007,017円	4,512,668円

○分配金のお知らせ

	第120期	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期
1万円当たり分配金(税込み)	53円	56円	48円	46円	56円	49円

GIMアジア・ハイ・イールド 債券マザーファンド (適格機関投資家専用)

第 21 期 運用報告書

(決算日:2022年5月9日)

(計算期間:2021年11月10日~2022年5月9日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第21期の運用状況をご報告申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
運 用 方 針	安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
主 要 運 用 対 象	アジア諸国の高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合は、純資産総額の30%以下とします。また、外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

(注)当報告書における比率は、表示桁未満四捨五入です。

(注)「GIMアジア・ハイ・イールド債券マザーファンド(適格機関投資家専用)」は「アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド」または「マザーファンド」ということがあります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 値 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率					
	円		%		%			百万円
17期(2020年5月11日)	22,025	△ 7.6		91.2		—		12,981
18期(2020年11月9日)	23,494	6.7		94.0		—		13,092
19期(2021年5月10日)	25,520	8.6		94.8		—		12,748
20期(2021年11月9日)	23,627	△ 7.4		94.5		—		9,870
21期(2022年5月9日)	26,260	11.1		93.6		—		9,591

(注)債券先物比率は買建比率—売建比率です。

(注)当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマーク・参考ベンチマークは記載しておりません(以下同)。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 値 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期 首)	円		%		%		%
2021年11月9日	23,627	—		94.5		—	—
11月末	24,399	3.3		95.3		—	—
12月末	24,772	4.8		91.6		—	—
2022年1月末	24,048	1.8		93.7		—	—
2月末	23,743	0.5		93.7		—	—
3月末	24,409	3.3		93.9		—	—
4月末	25,781	9.1		93.8		—	—
(期 末)							
2022年5月9日	26,260	11.1		93.6		—	—

(注)騰落率は期首比です。

(注)債券先物比率は買建比率—売建比率です。

投資環境

◎アジア・ハイ・イールド債券市場

アジア・ハイ・イールド債券市場は下落しました。

- ◆期首から2021年12月にかけては、中国において預金準備率の引き下げや積極的な財政政策が示された一方、米国での金融政策の正常化による経済成長の鈍化が懸念されたことなどを背景に、アジア・ハイ・イールド債券市場は軟調に推移しました。
- ◆2022年1月から3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大による中国の経済成長への懸念や、ウクライナ情勢への懸念、各国の中央銀行の金融引き締めへの積極的な姿勢などを背景に大きく下落しました。
- ◆2022年3月下旬には中国の景気刺激策に対する期待感から僅かに上昇したものの、その後期末までは新型コロナウイルスの感染拡大による中国での封鎖措置などを背景に軟調に推移しました。

* 市場の動向は、J.P. Morgan Asia Credit Index (JACI) Non-Investment Grade Corporate (米ドルベース)を使用しています。同指数はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが発表しており、著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

◎為替市況

為替市場では、米ドルが対円で上昇しました。

- ◆期首から2月にかけては、FRB(米連邦準備制度理事会)による金融引き締め観測の高まりを背景に緩やかに上昇しました。
- ◆3月以降は、対ロシア制裁によるインフレ懸念の高まりから米長期金利が上昇したことや日米の金融政策の方向性の違いが意識されてドル買い・円売りが続き、米ドルは対円で急上昇しました。

運用経過の説明

◎基準価額の推移

基準価額の騰落率は+11.1%となりました。



◎基準価額の主な変動要因

米ドルが対円で上昇したことや保有債券からの利金収入などが基準価額を押し上げました。

◎ポートフォリオについて

様々な業種への分散投資を図りながら運用を行いました。期を通じて、国別では中国、業種別では不動産への投資比率を高め維持しました。

今後の見通しと運用方針

◎今後の見通し

- ◆中国政府は中央経済工作会議において、消費の回復や効果的な投資を促し、安定的な経済成長を維持するための金融緩和政策を継続することを示しており、実際には2022年を通してGDP成長率は4.5%付近で安定すると見ています。
- ◆緩和的な財政政策や不動産セクターに対する規制緩和によって経済は回復していくと想定されるものの、過度な借り入れや資産価格の上昇、投機などの結果を招く事態を回避しようとする、大規模な金融緩和は行われず、限定的な政策を継続することになると考えます。

◎今後の運用方針

アジア各国(日本を除く)の企業が発行する高利回り社債および高利回り社債の信用リスクを主として反映する仕組債を主要投資対象とし、安定的かつ高水準の配当等収益を確保し、かつ信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2021年11月10日～2022年5月9日)

項 目	当 期	
	金 額	比 率
	円	%
(a) そ の 他 費 用	2	0.007
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.007)
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)
合 計	2	0.007
期中の平均基準価額は、24,525円です。		

(注) 項目の概要については、前記当ファンドに投資している投資信託の運用報告書「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

(注) 各項目は簡便法により算出し、円未満は四捨五入です。

(注) 比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2021年11月10日～2022年5月9日)

公社債

			買付額	売付額
			千米ドル	千米ドル
外国	アメリカ	国債証券	—	236
		社債券	3,849	7,534 (4,474)

(注)金額は受渡し代金です(経過利子分は含まれておりません)。なお、単位未満は切捨てです。

(注)社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注)下段に()がある場合は一部償還金または利金の額面への追加・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注)外国の内訳は、国、地域名または取引市場を記載しております。

○利害関係人との取引状況等

(2021年11月10日～2022年5月9日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2021年11月10日～2022年5月9日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2022年5月9日現在)

下記は、アジア・ハイ・イールド債券マザーファンド全体(3,652,613千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	76,131	68,661	8,979,490	93.6	87.3	33.4	34.8	25.4
合 計	76,131	68,661	8,979,490	93.6	87.3	33.4	34.8	25.4

(注)邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注)額面・評価額の単位未満は切捨てです。

(注)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

(注)債券の格付については、原則としてS&PまたはMoody'sが提供する格付を使用し、仕組み債等、格付の提供がなされていないものについては、委託会社による判断を基にしております。

なお、上記の格付機関が異なる格付を提供している場合は、低い方を採用しております。

(注)区分の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千米ドル	千米ドル	千円		
アメリカ	特殊債券 (除く金融債)	BANKNEGARAINDONESIA VAR	4.3	600	548	71,671	2049/12/29
	CHALIECO VAR	5.0	500	503	65,906	2049/12/29	
	HBIS GRP HK 3.75%	3.75	1,900	1,898	248,250	2022/12/18	
	HUARONG FIN 2.5% EMTN	2.5	1,300	1,273	166,550	2023/2/24	
	KUNMING TRAFFIC6.2% EMTN	6.2	1,300	1,265	165,503	2022/6/27	
	PERUSAHAAN 6.15% REGS	6.15	200	192	25,171	2048/5/21	
	YANZHOU COAL 3.5%	3.5	400	401	52,497	2023/11/4	
	普通社債券	ABJA INVESTMENT 5.45%	5.45	1,400	1,381	180,612	2028/1/24
	AGILE GRP HLDGS VAR	6.875	1,800	409	53,500	2049/9/29	
	AZURE POWER 3.575% REGS	3.575	385	343	44,953	2026/8/19	
	AZURE POWER 5.65% REGS	5.65	800	799	104,509	2024/12/24	
	BANGKOK BANK VAR REGS	5.0	400	389	50,965	2049/3/29	
	BANK TABUNGAN 4.2%	4.2	1,900	1,842	240,905	2025/1/23	
	BHARTI VAR REGS	5.65	700	688	90,097	2049/12/29	
	BK EAST ASIA VAR EMTN 4	5.825	1,000	999	130,722	2049/4/29	
	CAS CAPITAL VAR	4.0	1,900	1,763	230,623	2049/12/29	
	CHAMPION PATH 4.85%	4.85	300	216	28,256	2028/1/27	
	CHANPION PATH 4.5%	4.5	300	232	30,407	2026/1/27	
	CHINA OIL&GAS 4.7%	4.7	800	764	99,927	2026/6/30	
	CHINA OIL&GAS 5.5%	5.5	171	170	22,265	2023/1/25	
	CHONG HING BANK VAR EMTN	5.7	300	300	39,312	2049/7/29	
	CIFI HLDGS 5.5%	5.5	400	368	48,128	2023/1/23	
	CK HUTCHISON 3.375% REGS	3.375	500	410	53,717	2050/5/8	
	CONTINUUM ENERGY4.5%REGS	4.5	986	903	118,106	2027/2/9	
	COUNTRY GARDEN 6.15%	6.15	1,000	719	94,076	2025/9/17	
	ENNCLEANENERGY3.375%REGS	3.375	500	456	59,642	2026/5/12	
	FORTUNE STAR 5%	5.0	1,100	940	123,020	2026/5/18	
	FORTUNE STAR 5.95%	5.95	600	588	76,933	2023/1/29	
	FORTUNE STAR 6.75%	6.75	300	293	38,435	2023/7/2	
	FWD GRP VAR EMTN	—	2,000	1,967	257,249	2049/12/29	
	FWD VAR 49	5.5	1,800	1,764	230,731	2049/2/28	
	GEMDALE 4.95%	4.95	1,100	1,084	141,835	2022/7/26	
	GEMSTONES INTL 12%	12.0	2,300	1,380	180,497	2023/3/10	
	GLOPM 4.2% VAR	4.2	700	673	88,067	2049/12/29	
	GOHL CAPITAL 4.25%	4.25	500	458	59,982	2027/1/24	
	GOLDEN EAGLE 4.625% REGS	4.625	2,000	1,961	256,490	2023/5/21	
	GREENKO 3.85% REGS	3.85	388	349	45,739	2026/3/29	
	GREENKO 4.3% REGS	4.3	200	174	22,767	2028/12/13	
	GREENKO 5.5% REGS	5.5	700	683	89,387	2025/4/6	
	GREENKO 6.25% REGS	6.25	300	299	39,232	2023/2/21	
	GREENKO SOLAR 5.55% REGS	5.55	500	492	64,458	2025/1/29	
	GREENLAND GLB 6.75% EMTN	6.75	700	658	86,053	2022/6/25	
	HD FINANCE VAR	4.1	400	384	50,281	2049/9/29	
	HDFC BANK VAR REGS	3.7	1,100	995	130,142	2049/12/29	

銘柄	当	期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		%	千米ドル	千米ドル	千円	
アメリカ						
普通社債券	HK RED STAR 3.375%	3.375	1,700	1,380	180,479	2022/9/21
	HOPSON DEVELOPMENT 7%	7.0	2,200	1,762	230,518	2024/5/18
	HPCL MITTAL ENERGY 5.25%	5.25	1,400	1,324	173,258	2027/4/28
	ICBC VAR	3.2	200	190	24,889	2049/12/29
	INDIA GREEN 5.375% REGS	5.375	450	442	57,928	2024/4/29
	INDIA GREEN POWE 4% REGS	4.0	950	813	106,437	2027/2/22
	INDIKA ENERGY 8.25% REGS	8.25	1,000	1,001	130,987	2025/10/22
	INDIKA ENERGY5.875% REGS	5.875	500	490	64,177	2024/11/9
	JSW INFRAST 4.95% REGS	4.95	700	617	80,702	2029/1/21
	JSW STEEL 3.95% REGS	3.95	800	710	92,967	2027/4/5
	JSW STEEL 5.375%	5.375	800	790	103,348	2025/4/4
	KEB HANA BANK VAR REGS	3.5	200	187	24,555	2049/12/29
	KRUNG THAI BANK VAR	4.4	1,500	1,382	180,853	2049/12/29
	KWG PROPERTY 7.875% 23	7.875	700	279	36,616	2023/9/1
	LISTRINDO 4.95% REGS	4.95	700	682	89,222	2026/9/14
	MEDCO BELL 6.375% REGS	6.375	200	188	24,587	2027/1/30
	MEDCO PLATINUM6.75% REGS	6.75	1,800	1,783	233,221	2025/1/30
	MELCO RESORTS5.625% REGS	5.625	300	255	33,432	2027/7/17
	NEW METRO GLOBAL 4.5%	4.5	500	294	38,523	2026/5/2
	NEW METRO GLOBAL 4.8%	4.8	200	130	17,003	2024/12/15
	NEW METRO GLOBAL 6.5%	6.5	1,300	1,264	165,350	2022/5/20
	NWD MTN 4.125%	4.125	900	790	103,341	2029/7/18
	PETRON VAR	4.6	1,800	1,727	225,924	2049/1/29
	PT ADARO 4.25% REGS	4.25	500	491	64,301	2024/10/31
	RENEW POWER 6.67% REGS	6.67	1,200	1,213	158,654	2024/3/12
	RIZAL COMMERCIAL BK VAR	6.5	2,100	2,035	266,184	2049/2/28
	RKPF OVERSEAS 5.2%	5.2	600	431	56,482	2026/1/12
	RKPF OVERSEAS 6.7%	6.7	1,700	1,374	179,737	2024/9/30
	ROYAL CAPITAL VAR	4.875	500	497	65,053	2049/10/29
	SD IRON & STEEL 4.8%	4.8	800	791	103,541	2024/7/28
	SD IRON & STEEL 6.5% 23	6.5	500	512	67,020	2023/11/5
	SD IRON & STEEL 6.85%	6.85	700	707	92,507	2022/9/25
	SHUI ON DEV 5.5%	5.5	1,000	900	117,831	2025/3/3
	SHUI ON DEV VAR	6.4	1,000	975	127,537	2049/6/29
	SMC GLOBAL POWER VAR	6.5	300	291	38,162	2049/12/29
	SMC GLOBAL POWER VAR 1	5.95	500	469	61,371	2049/5/29
	SMC GLOBAL POWER VAR 4	7.0	1,000	969	126,749	2049/4/29
	STUDIO CITY FIN 6% REGS	6.0	800	670	87,720	2025/7/15
	THAI OIL TRSRY 3.5% REGS	3.5	300	196	25,731	2049/10/17
	THAI OIL TRSRY 4.875% REG	4.875	200	171	22,452	2043/1/23
	TML HLDGS 5.5%	5.5	1,000	992	129,850	2024/6/3
	VEDANTA 6.375% REGS	6.375	800	796	104,101	2022/7/30
	WEST CHINA CEMENT 4.95%	4.95	1,000	904	118,240	2026/7/8
	YANLORD LAND 6.8%	6.8	400	384	50,336	2024/2/27
合 計		—	—	—	8,979,490	—

(注)邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注)額面・評価額の単位未満は切捨てです。なお、表示単位未満の場合は小数で記載しております。

(注)株式、新株予約権証券及び株式の性質を有するオプション証券等は組入れていません。

(注)銘柄の内訳は、各証券の発行通貨の国、地域名または取引市場を記載しております。

○投資信託財産の構成

(2022年5月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	8,979,490	93.0
コール・ローン等、その他	679,431	7.0
投資信託財産総額	9,658,921	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。なお、「コール・ローン等、その他」については投資信託財産総額から他の資産を差し引いた額を記載しています。

(注) 当期末における外貨建純資産(9,625,642千円)の投資信託財産総額(9,658,921千円)に対する比率は99.7%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル=130.78円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年5月9日現在)

○損益の状況 (2021年11月10日～2022年5月9日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	9,740,751,435
コール・ローン等	551,451,513
公社債(評価額)	8,979,490,780
未収入金	81,830,308
未収利息	126,287,812
前払費用	1,691,022
(B) 負債	148,961,797
未払金	81,961,797
未払解約金	67,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	9,591,789,638
元本	3,652,613,632
次期繰越損益金	5,939,176,006
(D) 受益権総口数	3,652,613,632口
1万口当たり基準価額(C/D)	26,260円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	301,392,600
受取利息	301,392,600
(B) 有価証券売買損益	704,075,786
売買益	1,586,238,278
売買損	△ 882,162,492
(C) その他費用等	△ 713,533
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,004,754,853
(E) 前期繰越損益金	5,692,949,442
(F) 追加信託差損益金	60,665,714
(G) 解約差損益金	△ 819,194,003
(H) 計(D+E+F+G)	5,939,176,006
次期繰越損益金(H)	5,939,176,006

<注記事項>

期首元本額 4,177,764,565円

期中追加設定元本額 43,620,079円

期中一部解約元本額 568,771,012円

元本の内訳

アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジなし)(適格機関投資家専用) 3,352,969,685円

アジア・ハイ・イールド債券ファンドF(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用) 299,643,947円

(注) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。(注) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。(注) 損益の状況の中で**(G)解約差損益金**とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈参考情報〉

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB

〈当ファンドの仕組みは次の通りです〉

シェアクラス	Cクラス (米ドル建て)
ファンドの形態	ルクセンブルク籍米ドル建て外国投資法人
運用会社	シュローダー・インベストメント・マネジメント (スイス) AG
投資対象	アジア (除く日本) 企業が発行する転換社債またはその他証券 (転換優先株、他社株転換可能債券など)
投資方針	アジア (除く日本) 企業が発行する転換社債に投資を行い、3年から5年の期間でベンチマークを上回る運用を行うことを目指します。
投資態度	①ファンドは、資産の少なくとも3分の2以上をアジア (除く日本) 企業が発行する転換社債またはその他証券 (転換優先株、他社株転換可能債券など) に投資を行い、積極的に運用を行います。 ②ファンドは、アジア (除く日本) 企業の発行する、固定利付債券、変動利付債券、株式、株式関連証券への投資を行う場合があります。転換社債は通常、転換価格にて株式に転換できる債券です。運用目標は、債券投資の安定的な収益と相対的にボラティリティの低い特性を持ちながら、アジア (除く日本) の株式市場への投資収益を享受することです。
ベンチマーク	リフィニティブ・アジア (除く日本) CBインデックス (米ドルヘッジ)
主な投資制限	①ファンドは資産の50%を超えて投資適格未滿の格付けの証券に投資する可能性があります。 ②ファンドは資産の最大3分の1を転換社債以外の証券に、直接的、間接的に投資を行うことがあります。 ③ファンドはデリバティブを活用する場合があります。
申込手数料	ありません。
運用報酬等	純資産総額×年率0.75%

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCB

以下は、シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンドーアジアCBの監査済報告書の一部を、岡三アセットマネジメントが翻訳したものです。岡三アセットマネジメントは正確性、完全性を保証するものではありません。

連結費用明細表および純資産変動明細書

自 2020年1月1日 至 2020年12月31日

期首純資産額	140,345,075
収益	
受取利息（源泉税控除）	1,423,884
預金利息	2,762
収益合計	1,426,646
費用	
運用報酬	1,166,357
事務管理報酬	277,130
年次税	62,644
預託費用	39,168
代行手数料	89,136
営業費用	55,739
費用合計	1,690,174
投資純損益	△ 263,528
実現損益	
売却取引	9,876,765
為替予約取引	7,479,615
外貨取引	65,138
実現純損益	17,421,518
未実現損益	
投資有価証券	15,459,041
為替予約取引	△ 2,465,783
外貨取引	△ 307,538
未実現純損益	12,685,720
運用による純資産の増加／減少額	29,843,710
追加金	89,012,011
解約金	△ 94,792,637
資本金の増減による純資産の増加／減少額	△ 5,780,626
期末純資産額	164,408,159

Schedule of Investments as at 31 December 2020

Schroder ISF Asian Convertible Bond

Portfolio of Investments

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets	Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing					Zhou Hei Ya International Holdings Co. Ltd., Reg. S 1% 05/11/2025				
Convertible Bonds					Financials				
Communication Services					Citigroup Global Markets Funding Luxembourg SCA, Reg. S 0% 25/07/2024				
Bharti Airtel Ltd., Reg. S 1.5% 17/02/2025	USD	1,133,000	1,312,399	0.80	JPMorgan Chase Bank NA 0% 28/12/2023	USD	1,900,000	2,058,657	1.25
Kakao Corp., Reg. S 0% 28/04/2023	USD	4,300,000	4,885,875	2.97	JPMorgan Chase Bank NA 0% 07/08/2022	USD	400,000	531,400	0.32
			6,198,274	3.77	Poseidon Finance 1 Ltd., Reg. S 0% 01/02/2025	USD	3,110,000	3,040,025	1.85
Consumer Discretionary					Universe Trek Ltd., Reg. S 2.5% 08/07/2025				
ANLLIAN Capital Ltd., Reg. S 0% 05/02/2025	EUR	6,700,000	10,091,063	6.13		USD	1,850,000	2,129,276	1.30
Bosideng International Holdings Ltd., Reg. S 1% 17/12/2024	USD	1,200,000	1,230,000	0.75			10,653,411	6.48	
China Education Group Holdings Ltd., Reg. S 2% 28/03/2024	HKD	26,000,000	3,990,446	2.42	Health Care				
China Yuhua Education Corp. Ltd., Reg. S 0.9% 27/12/2024	HKD	19,000,000	2,825,622	1.72	Luye Pharma Group Ltd., Reg. S 1.5% 09/07/2024	USD	3,250,000	3,115,125	1.89
Flight Centre Travel Group Ltd., Reg. S 2.5% 17/11/2027	AUD	800,000	690,396	0.42	Sino Biopharmaceutical Ltd., Reg. S 0% 17/02/2025	EUR	7,001,000	8,353,389	5.09
Goldensep Investment Co. Ltd., Reg. S 1% 28/09/2021	USD	1,000,000	980,650	0.60	Strategic International Group Ltd., Reg. S 0% 29/06/2025	EUR	3,615,000	4,015,653	2.44
Harvest International Co., Reg. S 0% 21/11/2022	HKD	8,000,000	1,543,815	0.94	Sure First Ltd., Reg. S 2% 16/01/2025	USD	400,000	646,492	0.39
Vinpearl JSC, Reg. S 3.5% 14/06/2023	USD	2,600,000	3,005,243	1.83	Viva Biotech Investment Management Ltd., Reg. S 1% 30/12/2025	USD	3,200,000	3,200,000	1.95
Zhongsheng Group Holdings Ltd., Reg. S 0% 21/05/2025	HKD	40,000,000	7,052,384	4.28	Viva Incubator Investment Management Ltd., Reg. S 2.5% 11/02/2025	USD	200,000	311,514	0.19
Zhongsheng Group Holdings Ltd., Reg. S 0% 23/05/2023	HKD	4,000,000	945,893	0.58	WuXi AppTec Co. Ltd., Reg. S 0% 17/09/2024	USD	2,500,000	4,865,000	2.96
			32,355,512	19.67				24,507,173	14.91
Consumer Staples					Industrials				
ADM Ag Holding Ltd., Reg. S 0% 26/08/2023	USD	4,200,000	4,629,532	2.82	China Conch Venture Holdings International Ltd., Reg. S 0% 05/09/2023	HKD	5,000,000	745,468	0.45
China Mengniu Dairy Co. Ltd., Reg. S 1.5% 24/06/2023	USD	500,000	748,665	0.46	Evergreen Marine Corp. Taiwan Ltd., Reg. S 0% 29/09/2025	USD	1,000,000	2,172,018	1.32
CP Foods Capital Ltd., Reg. S 0.5% 18/06/2025	USD	3,200,000	3,188,192	1.94					

The accompanying notes form an integral part of these financial statements.

Schedule of Investments as at 31 December 2020

Schroder ISF Asian Convertible Bond

Portfolio of Investments (continued)

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets	Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
Nagoya Railroad Co. Ltd., Reg. S 0% 11/12/2024	JPY	40,000,000	420,115	0.26	Smart Insight International Ltd., Reg. S 4.5% 05/12/2023	HKD	58,000,000	9,090,645	5.53
PB Issuer NO 5 Ltd., Reg. S 3% 10/12/2025	USD	2,714,000	2,612,225	1.59				22,076,654	13.43
Seven Group Holdings Ltd., Reg. S 2.2% 05/03/2025	AUD	1,000,000	897,690	0.55	Total Convertible Bonds			156,348,532	95.10
Singapore Airlines Ltd., Reg. S 1.625% 03/12/2025	SGD	6,250,000	5,172,655	3.14	Total Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing			156,348,532	95.10
			12,020,171	7.31	Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market				
Information Technology					Convertible Bonds				
Innolux Corp., Reg. S 0% 22/01/2025	USD	1,600,000	2,252,800	1.37	Communication Services				
Kingsoft Corp. Ltd., Reg. S 0.625% 29/04/2025	HKD	24,000,000	4,766,465	2.90	iQIYI, Inc. 3.75% 01/12/2023	USD	91,000	92,752	0.06
Lenovo Group Ltd., Reg. S 3.375% 24/01/2024	USD	5,100,000	6,725,625	4.09	iQIYI, Inc. 2% 01/04/2025	USD	968,000	860,416	0.52
LG Display Co. Ltd., Reg. S 1.5% 22/08/2024	USD	6,200,000	7,145,499	4.35	JOYY, Inc. 0.75% 15/06/2025	USD	736,000	753,463	0.46
Weimob Investment Ltd., Reg. S 1.5% 15/05/2025	USD	1,000,000	2,147,320	1.31	Sea Ltd. 1% 01/12/2024	USD	52,000	203,781	0.12
Xero Investments Ltd., Reg. S 0% 02/12/2025	USD	326,000	355,096	0.22				1,910,412	1.16
Xiaomi Best Time International Ltd., Reg. S 0% 17/12/2027	USD	2,900,000	3,654,000	2.22	Consumer Discretionary				
Zhen Ding Technology Holding Ltd., Reg. S 0% 30/06/2025	USD	4,400,000	4,692,600	2.85	Huazhu Group Ltd. 0.375% 01/11/2022	USD	725,000	830,499	0.51
			31,739,405	19.31	Pinduoduo, Inc. 0% 01/12/2025	USD	769,000	957,405	0.58
Materials								1,787,904	1.09
Asia Cement Corp., Reg. S 0% 21/09/2023	USD	1,733,000	2,233,404	1.36	Financials				
Taiwan Cement Corp., Reg. S 0% 10/12/2023	USD	2,000,000	2,965,000	1.80	JPMorgan Chase Bank NA 0.125% 01/01/2023	USD	1,000,000	1,172,500	0.71
			5,198,404	3.16				1,172,500	0.71
Real Estate					Total Convertible Bonds			4,870,816	2.96
Best Path Global Ltd., Reg. S 0% 18/05/2021	HKD	30,000,000	5,166,982	3.14	Total Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market			4,870,816	2.96
China Evergrande Group, Reg. S 4.25% 14/02/2023	HKD	35,000,000	4,450,882	2.71	Total Investments			161,219,348	98.06
ESR Cayman Ltd., Reg. S 1.5% 30/09/2025	USD	3,014,000	3,368,145	2.05	Cash			2,697,527	1.64
					Other assets/(liabilities)			491,284	0.30
					Total Net Assets			164,408,159	100.00

The accompanying notes form an integral part of these financial statements.